

取扱説明書

日立ビデオデッキ

VT-F330形



目次

このビデオの簡単な楽しみかた	2
特長・いろいろな楽しみかた	4
各部のなまえ	6
リモコンの使いかた	12
時計の合わせかた	14
ビデオカセットの出し入れ	17
テレビ番組の録画	18
● 見ている番組を録画する	18
● 録画しながら別の番組を見る	20
● クイックタイマー録画	24
テープの再生	26
● いろいろな再生	28
画面表示について	30
お好みガイドについて	31
お好みセレクトについて	32
オート録画	34
タイマー録画	36
オフタイマー	46
見たい画面のさがしかた	48
他の機器からの録画と録音	54
その他の機能	58
アンテナ線の接続	62
ビデオ専用チャンネルの設定	63
映像・音声入力端子付きテレビと接続するとき	66
受信チャンネルの合わせかた	68
安全にお使いになるために	72
故障かな……というときは	74
操作一覧表	76
索引・専門用語の解説	78
仕様と付属品	80
別売品のご紹介	81
アフターサービスと保証	82

このたびは、日立ビデオデッキをお求めいただき、まことにありがとうございました。この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。

なお、お読みになった後は、保証書、ご相談窓口一覧表とともに大切に保存してください。

製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際は、製造番号と保証書の番号が一致しているかご確認ください。

はじめに

基本の使いかた

ご注意・ご参考

MEMO

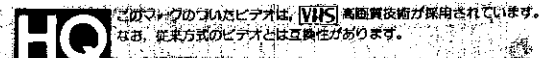
購入店名 _____ 後日のために記入しておいてください。サービスを依頼されるときお役に立ちます。

電話 (_____) 購入年月日: 年 月 日

日立家電販賣株式会社

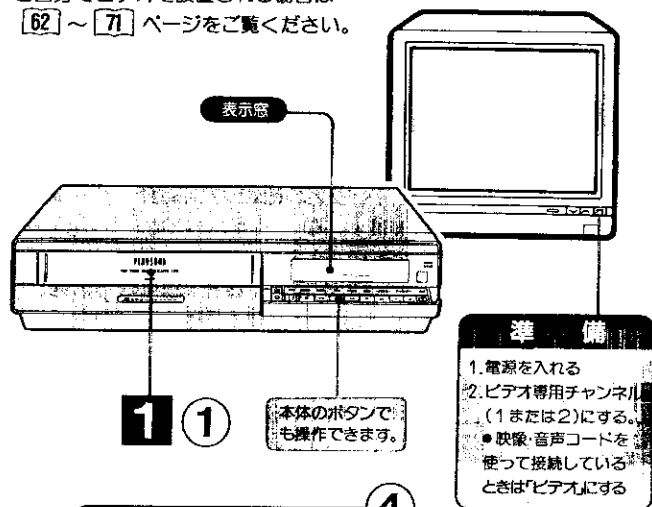
株式会社 日立製作所

〒105 東京都港区西新橋2丁目15番12号
電話 (03)502-2111



このビデオの簡単な楽しみかた

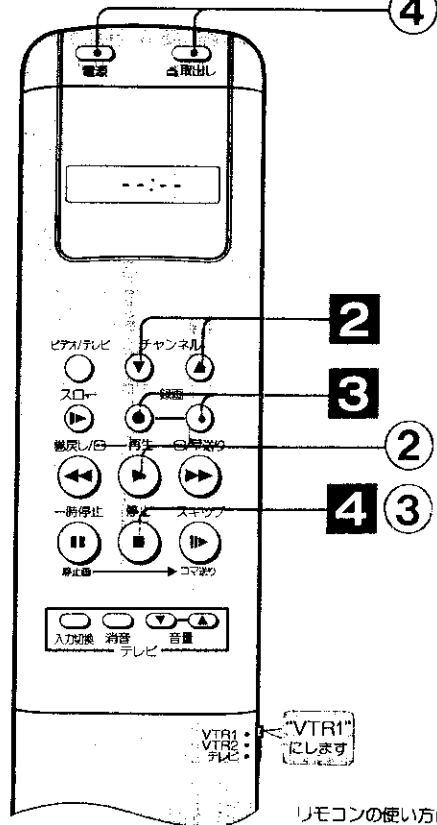
ご自分でビデオを設置される場合は
[62] ~ [71] ページをご覧ください。



1 ①

本体のボタンでも操作できます。

④



リモコンの使い方は [12] ページをご覧ください。

テレビ番組を録る

(録画) 詳しくは [18] ページをご覧ください。

<p>1 カセットを入れる</p> <ul style="list-style-type: none"> ●「つめ」の折れていないカセットを入れます。 ●カセットが引き込まれるまで入れます。 ●電源が入りカセット表示 [] がつきます。 	<p>2 録画したいチャンネルを選ぶ</p> <p>チャンネル</p> <ul style="list-style-type: none"> ●選んだチャンネルが表示窓に表示されます。 ●カウンターを表示しているときは、チャンネルは表示されません。[49] <p>[ビデオの表示窓]</p>	<p>3 録画ボタンを押す</p> <p>録画</p> <ul style="list-style-type: none"> ●表示窓に [録画] 表示がつかます。 ●録画が始まります。 <p>[ビデオの表示窓]</p>	<p>4 録画をやめるときは停止ボタンを押す</p> <p>停止</p> <ul style="list-style-type: none"> ●表示窓の [録画] 表示が消えます。 ●テープが止まって、録画が終わります。 ●テープを巻戻すときは、巻戻しボタン [] を押します。 <p>[ビデオの表示窓]</p>
---	--	---	--

テープを見る(再生)

詳しくは [26] ページをご覧ください。

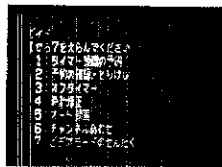
<p>1 カセットを入れる</p> <ul style="list-style-type: none"> ●録画済みのカセットを入れます。 ●電源が入り、カセット表示 [] がつきます。 ●「つめ」の折れたカセットは自動的に再生します。→オートプレイ [33] 	<p>2 再生ボタンを押す</p> <p>再生</p> <ul style="list-style-type: none"> ●表示窓に再生マーク ▶ がつかます。 ●再生が始まります。 <p>[ビデオの表示窓]</p>	<p>3 再生をやめるには停止ボタンを押す</p> <p>停止</p> <ul style="list-style-type: none"> ●表示窓の再生マーク ▶ が消えます。 ●テレビ画面には、ビデオの表示窓に表示されたチャンネルの番組が映ります。(カウンターを表示しているときは、チャンネルは表示されません。[49]) <p>[ビデオの表示窓]</p>	<p>4 カセットを取出し、電源を切る</p> <ul style="list-style-type: none"> ●テレビの電源はテレビの電源ボタンで切ってください。
---	---	---	---

簡単操作のリモコン 12

あまり使わないボタンは、ふたの中に入っています。簡単操作のリモコンです。

お好みガイド 31

操作を画面でガイドします。



お好みセレクト 32

ビデオの動作機能を選べます。



デジタルオートトラッキング 27

他のビデオで録画したテープでも、トラッキングずれのない美しい画像が楽しめます。

再生いろいろ

<p>静止画再生</p> <p>●見たい場面を止めて見る。 29</p>	<p>スロー再生</p> <p>●動きの速いシーンをスローで見る。 29</p>	<p>コマ送り再生</p> <p>●1コマずつゆっくりみてチェック。 29</p>	<p>スキップ再生</p> <p>●コマースヤルをとばしてみる。 29</p>	<p>繰り返しプレイ</p> <p>●巻戻した後、自動的に再生する。 33</p>
---	---	--	--	--

見たい画面のさがしかた

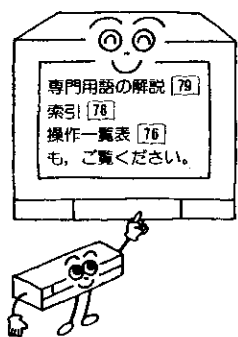
<p>ビジュアルサーチ</p> <p>●画面を見ながら早送り、巻戻し。 48</p>	<p>リアタイムカウンター</p> <p>●テープの走行時間でさがす。 49</p>	<p>カウンターメモリ</p> <p>●カウンター表示が「0:00 00」の位置で止める。 50</p>	<p>オートスキャナプレイ</p> <p>●VISS信号でさがす。 53</p>	<p>DRPS</p> <p>●VISS信号でさがす。 52</p>
---	---	---	---	---

録画いろいろ

<p>クイックタイマー録画</p> <p>●録画中にビデオから離れる。 24</p>	<p>オート録画</p> <p>●テープ残量に応じて録画モードを自動設定。 34</p>	<p>デート録画</p> <p>●録画開始時にチャンネル、日付、時刻などをテープに記録。 29-33</p>	<p>予約リモコン</p> <p>●番組表を見ながらリモコンで予約入力。 36</p>	<p>お好みガイド予約</p> <p>●画面の日本語説明で簡単予約。 40</p>	<p>予約確認</p> <p>●画面で予約内容を確認。 44</p>
---	---	---	--	--	---

そのほかいろいろ

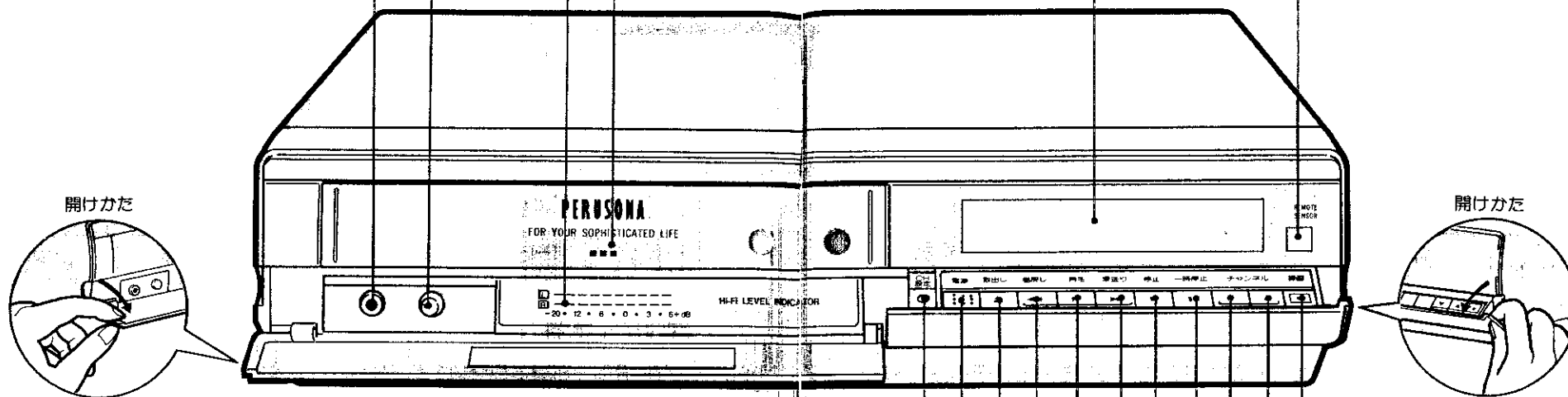
<p>チャイルドロック</p> <p>●お子様などのイタズラ防止 59</p>	<p>時刻表示の明るさ切替</p> <p>●電源「切」のときの時刻表示を暗くする。 33</p>	<p>お好みガイドの色選択</p> <p>●画面の背景色を選択。 33</p>	<p>オフタイマー</p> <p>●一定時間後に電源を切る。 46</p>	<p>グラフィックテープ残量</p> <p>●画面でテープの残量をひとめで確認。 23</p>	<p>エープリ AVコントロール</p> <p>●テレビの「ビデオ」入力切替を自動化 66</p>
--	---	--	--	--	--



各部のなまえ

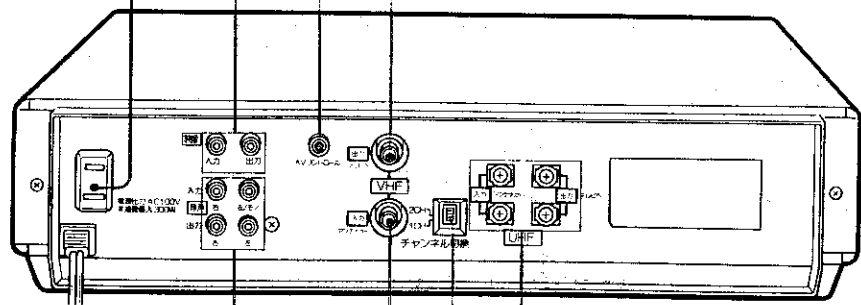
ビデオ前面

- ヘッドホン音量つまみ 59
- ヘッドホン端子 59
- レベルインジケータ 22・27
- カセット挿入口 17
- 表示窓 8
- リモコン受光部 12



ビデオ後面

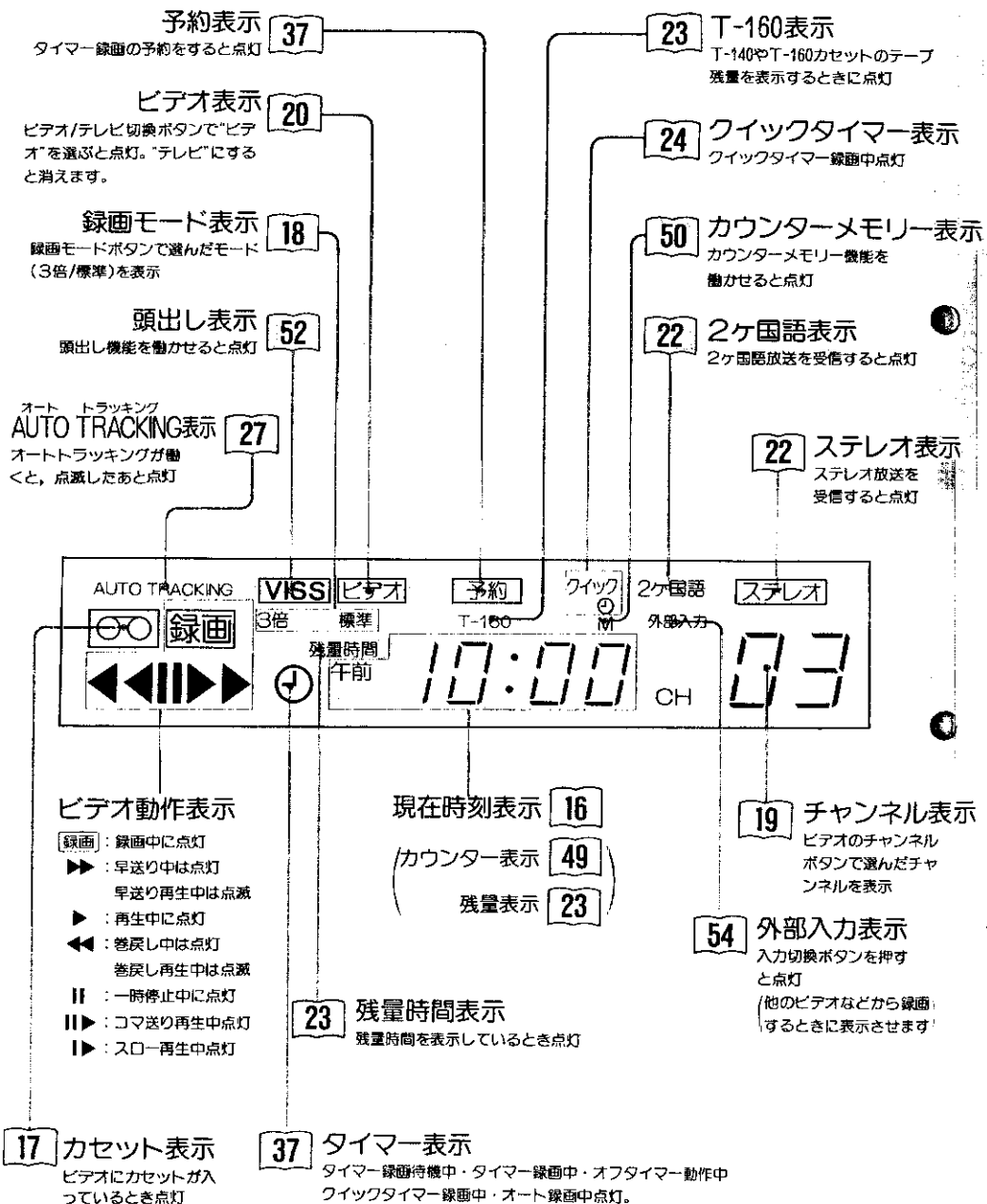
- 映像入・出力端子 54・66
- 補助コンセント 66
- エーフィ AVコントロール端子 66
- ファイエッチエフ VHFアンテナ出力端子 63
- 音声入・出力端子 54・66
- ファイエッチエフ VHFアンテナ入力端子 63
- ユーエッチエフ UHFアンテナ入・出力端子 63
- ビデオチャンネル切換スイッチ 64



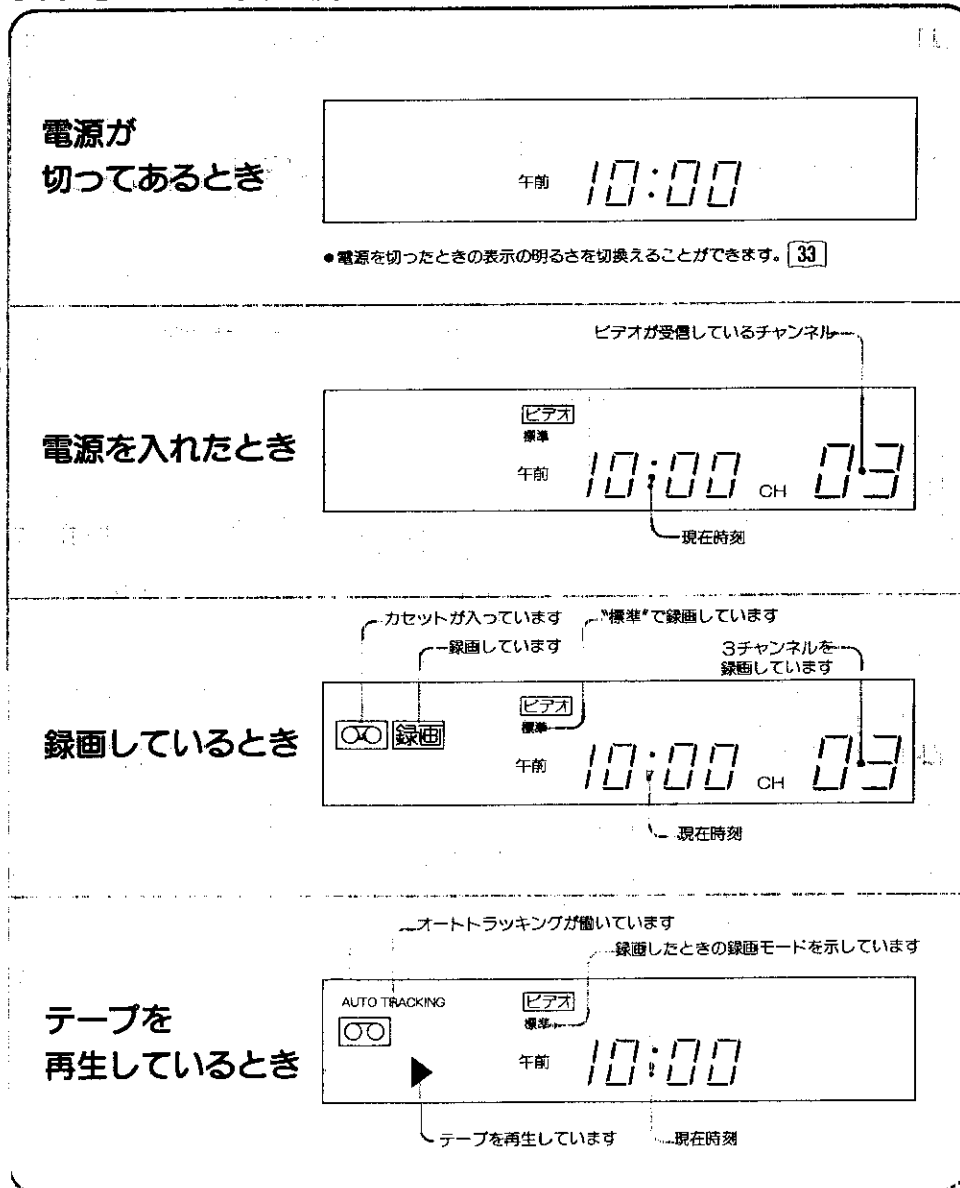
- 録画ボタン 19
- チャンネルボタン 19
- 一時停止/静止画ボタン* 22・29
- 停止ボタン* 19
- 早送りボタン* 48
- 再生ボタン* 26
- 巻戻しボタン* 48
- 取出しボタン 17
- 電源ボタン 37
- チャンネル設定スイッチ 68

*印のボタンは受信チャンネルを合わせるときにも使います。

ビデオの表示窓

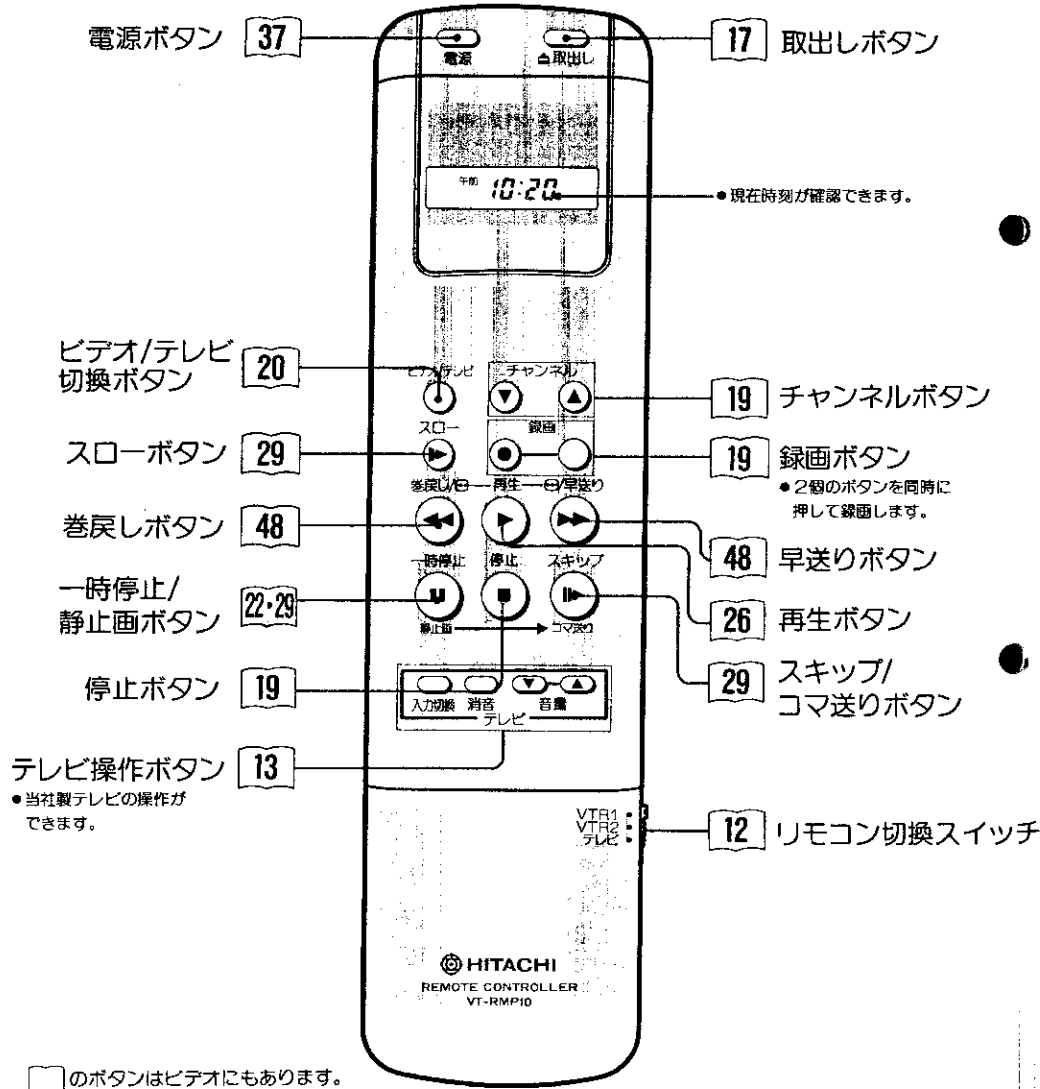


表示窓の主な表示例

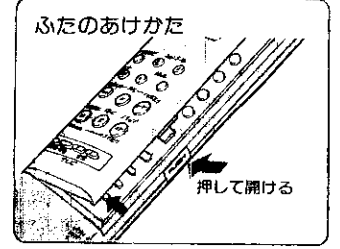
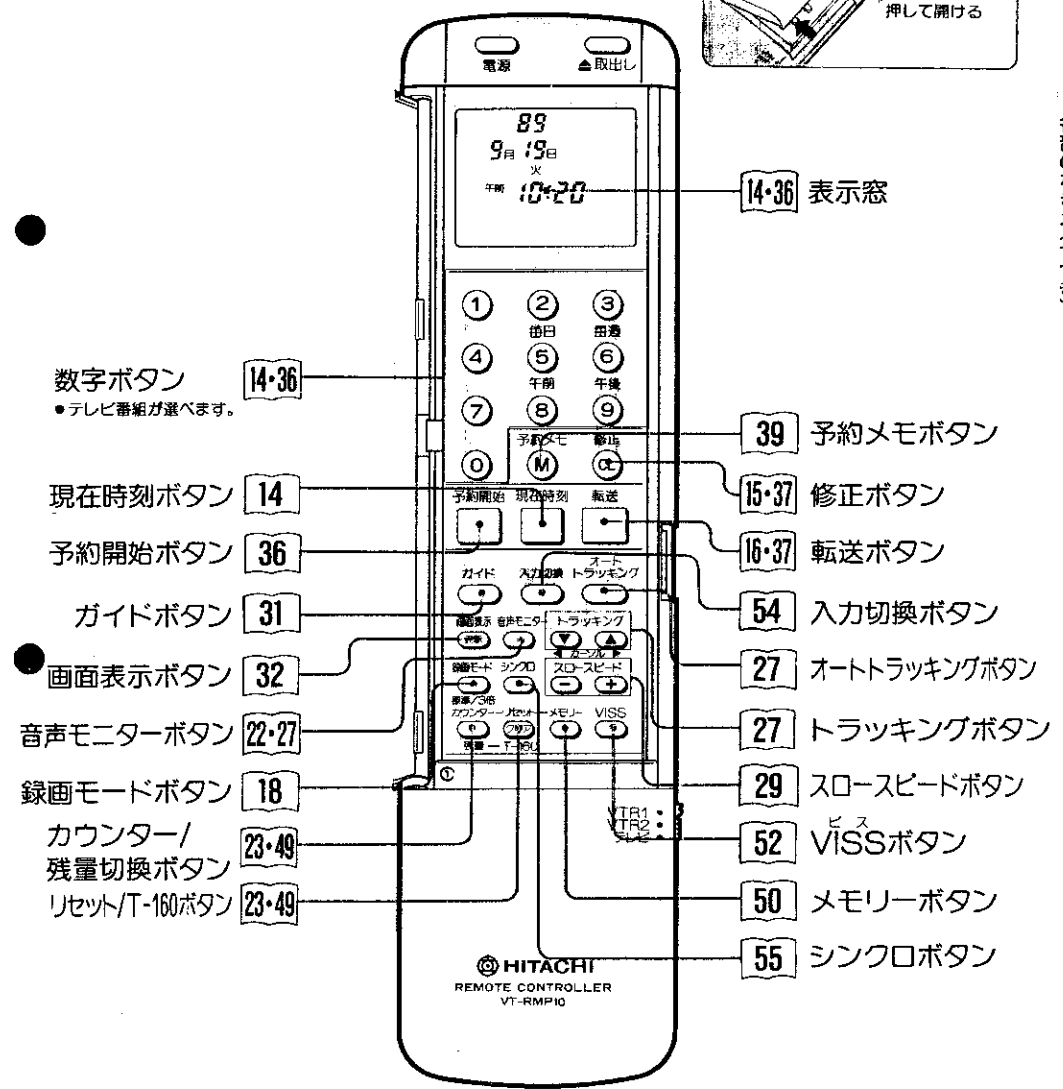


リモコン

■リモコンのふたを閉じたとき



■リモコンのふたを開けたとき

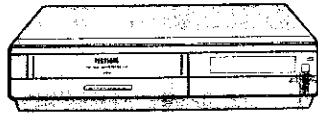


各部のなまえ(つづき)

リモコンの使いかた

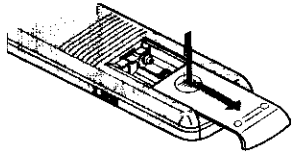
ビデオを操作するとき

お使いになる前に
付属の乾電池を入れてください

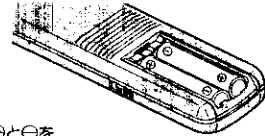


リモコン受光部

1 ふたを開ける

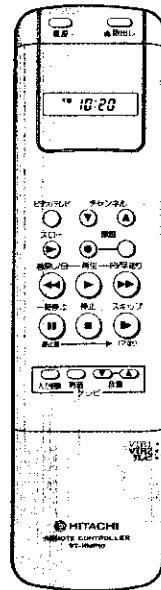
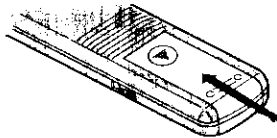


2 乾電池を入れる



⊕と⊖を
図の向きに入れます

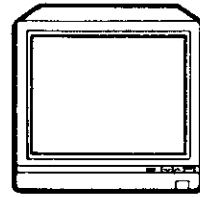
3 ふたを閉じる



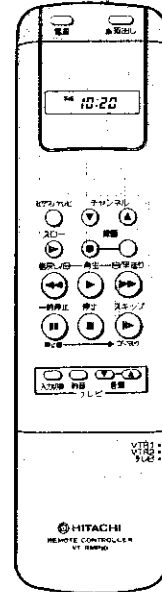
リモコン切換スイッチを
"VTR1"にしてから操
作します。

VTR1・
VTR2・
テレビ・

テレビを操作するとき



リモコン受光部



□のボタンが使えます。

リモコン切換スイッチを
"テレビ"にしてから操
作します。

VTR1・
VTR2・
テレビ・

乾電池について

- 乾電池の寿命は通常のご使用で約1年です。リモコンの到達距離が短くなったり、表示窓の文字が薄くなったときは電池を交換してください。
- 古い電池と新しい電池を混ぜて使わないでください。また種類の違う電池を混ぜて使わないでください。
- ショートさせたり、分解、加熱、また火に投入したりしないでください。

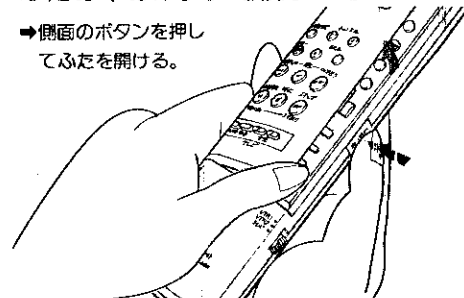
ふたの上端部のボタンを使うときは

- ふたを確実に閉じる。
- ふたが開いていないと、ボタンを押しても、操作できません。



ふたの中のボタンを使うときは

- 側面のボタンを押してふたを開ける。



こんなときは

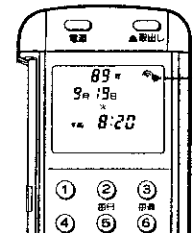
リモコンで操作できるテレビは……
→昭和60年以降に発売された、当社製ワイヤレスリモコン対応テレビのほとんどが操作できます。

リモコンが働かないときは……
→リモコン切換スイッチが合っていない。
ビデオを操作するときは→"VTR1"
テレビを操作するときは→"テレビ"

- このビデオは"VTR1"の位置でビデオの操作ができるように調節されています。
- また、このリモコンで2台のビデオが操作できるように"VTR2"の位置があります。詳しくは **58**

- 乾電池が正しく入っていない。
12でもう一度確認してください。
- 乾電池を交換するときは、古い乾電池を抜いてから、約30秒たってから新しい乾電池を入れてください。リモコンの表示窓が誤表示したり、ビデオの操作ができなくなることがあります。
- 障害物がある
ビデオとリモコンの間に障害物があると、リモコンからの赤外線がビデオに届きません。
- 距離が離れすぎている
ビデオ(テレビ)から約7メートル以上離れると操作できないことがあります。

リモコンで操作したときは……
→表示窓の送信マーク(☺)が点滅します。



時計の合わせかた

リモコンの時計を合わせるには

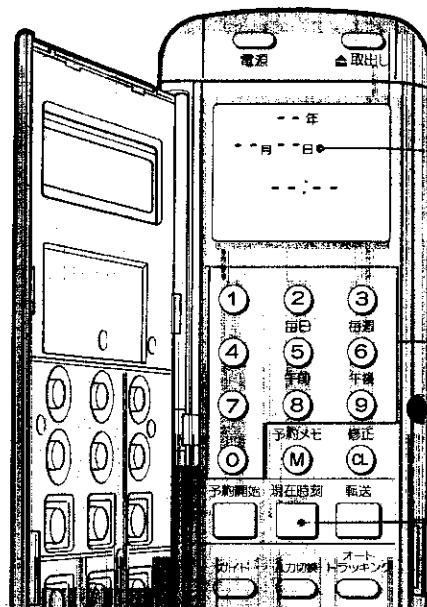
- リモコンには時計機能があります。時計を一度合わせると、いつでも時刻が確認できます。
- リモコンの表示窓の点滅の順に合わせてます。

たとえば……

午前8時20分

西暦1989年9月19日

に合わせるとき



2・3・4

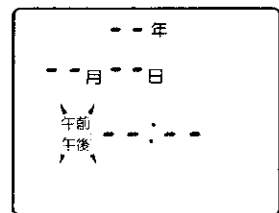
1・5

1 現在時刻ボタンを押す

現在時刻

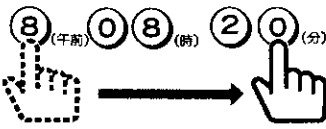


(リモコンの表示窓)

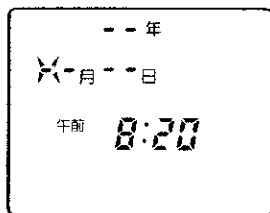


2 時刻を合わせる

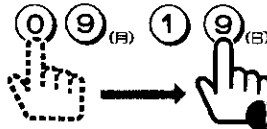
午前



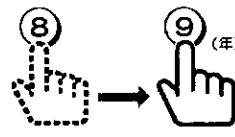
- 「午前」に合わせるときは⑧を押す。
- 「午後」に合わせるときは⑨を押す。



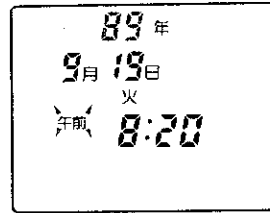
3 月・日を合わせる



4 年を合わせる

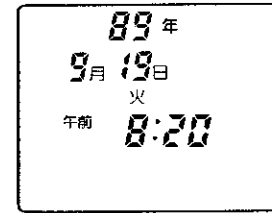


- 「年」は西暦の下2ケタを合わせる。(1989年は89に合わせます)



5 時報などに合わせて現在時刻ボタンを押す

現在時刻



●ひとけたの数字を合わせるときは、初めに⑩を押します。

●曜日自動的に表示されます。

●点滅が消えます。

こんなときは……

途中で間違えたとき……

→リモコンの修正ボタンを押して、点滅を間違えたところまで戻してから修正します。

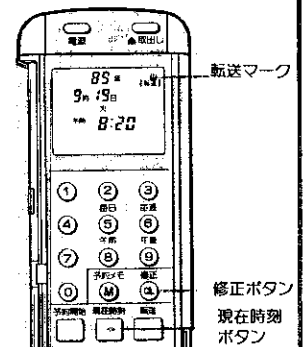
合わせたあと、間違いに気付いたとき……

→次の手順で修正します。

1. 現在時刻ボタンを押す。(リモコンの表示窓に「転送」が表示されます)
2. 修正ボタンを押して、点滅を間違えたところまで進める。
3. 修正する。
4. 現在時刻ボタンを押す。

操作中に表示が消えたとき……

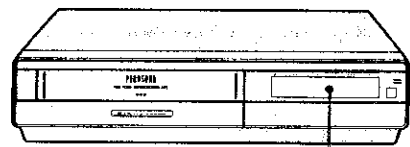
→約1分間中断すると、それまで合わせた内容が消えてしまいます。もう一度合わせてください。



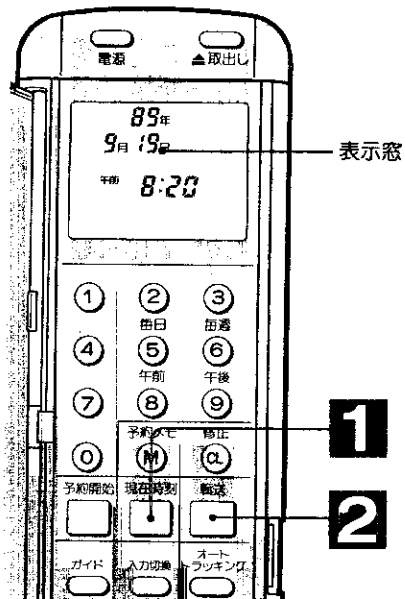
時計の合わせかた

ビデオの時計を合わせるには

●リモコンの時計を合わせておくと、簡単にビデオの時計を合わせることができます。



表示窓



1

2

1 現在時刻ボタンを押す

現在時刻

(リモコンの表示窓)

2 リモコンをビデオに向けて転送ボタンを押す

転送

(ビデオの表示窓)

●ビデオの表示窓に、時刻が表示されます。

こんなときは...

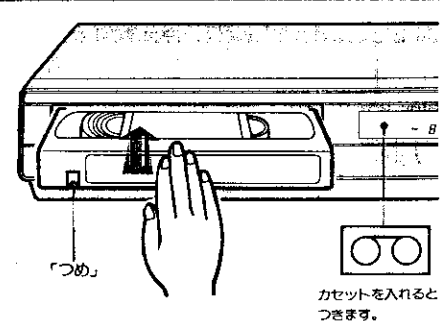
間違った時刻を転送したとき
 →リモコンの現在時刻を修正(15)してから、もう一度、左記の手順でビデオに転送します。

停電があると...
 →約10分以内の停電のときは、ビデオが時刻を覚えていますが停電復帰後正しい時刻を表示します。
 →10分以上停電すると、ビデオの時計表示が"--:--"になります。このときは、左記の手順でビデオの時計を合わせてください。

ビデオカセットの出し入れ

入れかた

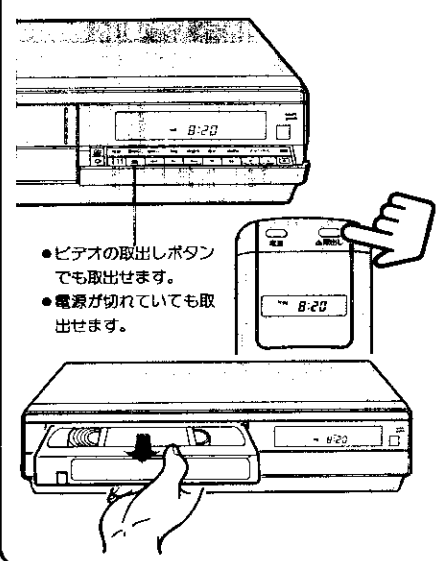
カセットの中央部を押して入れる



- カセットを入れると自動的に電源が入ります。
- 「つめ」の折れたカセットを入れると自動的に再生します。→オートプレイ [33]
- カセットの裏表・前後が逆のときや傾いているときは入りません。
- カセット挿入口に手や異物を入れないでください。ケガや故障の原因となります。特にお子様にはご注意ください。

出しかた

取出しボタンを押す



カセットの「つめ」について(誤消去の防止)

誤消去防止

●「つめ」を折る。

大切な録画を誤って消さないために

ふたたび録画するときは

●セロハンテープを二重にはる。

テープの進行方向について

再生 →

(巻始め)

(巻終わり)

●オーディオカセットと異なり、一方にしか再生、録画できません。

●テープが巻き終わりのときは、再生、録画はできません。

カセットの録画時間について

- カセットに表示された時間の録画ができます。
- 録画モードボタンで「3倍」にすると、表示された3倍の時間の録画ができます。

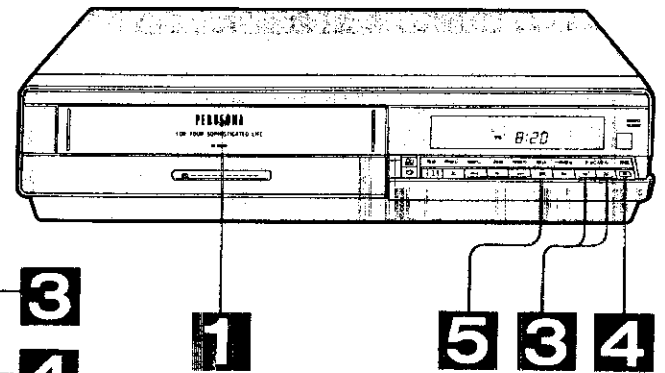
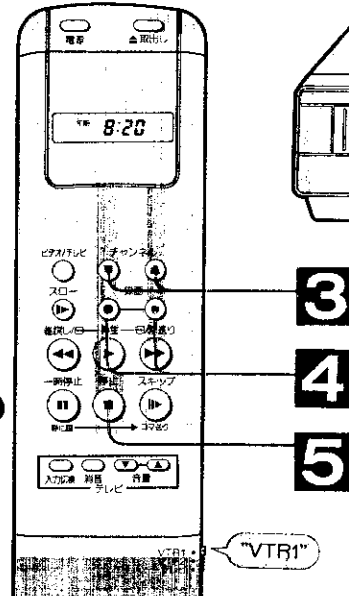
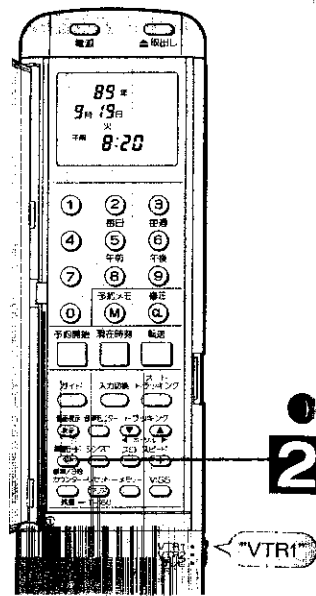
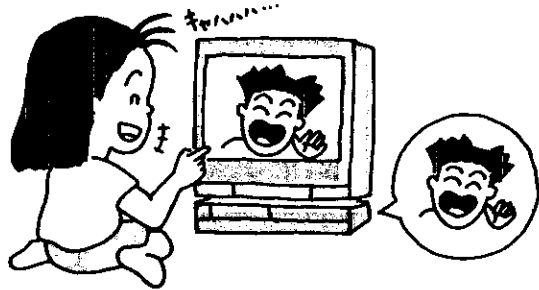
カセットの種類と録画時間

テープの種類	標準	3倍
T-160	2時間40分	8時間
T-140	2時間20分	7時間
T-120	2時間	6時間
T-90	1時間30分	4時間30分
T-60	1時間	3時間
T-30	30分	1時間30分

時計の合わせかた(つづき) / ビデオカセットの出し入れ

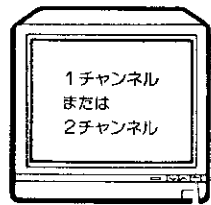
テレビ番組の録画 ①

見ている番組を録画するとき



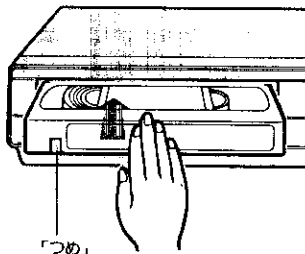
テレビの準備

1. テレビの電源を入れる。
2. テレビをビデオ専用チャンネル (1または2チャンネル)にする。
●映像・音声コードで接続しているときは、テレビの入力切換ボタンで「ビデオ」にする。



電源「入」

1 「つめ」の折れていないカセットを入れる



「つめ」
(ビデオの表示窓)



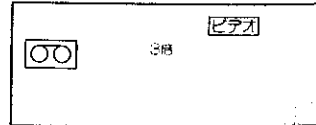
2 録画モードを選ぶ

録画モード



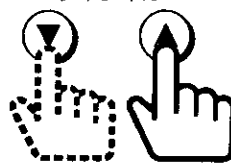
標準/3倍

- 録画モードボタンを押すたびに「標準」と「3倍」に切り換わります。



3 録画したいチャンネルを選ぶ

チャンネル



CH 01

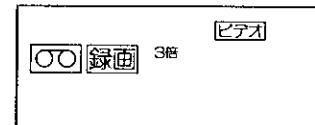
4 録画ボタンを押す

録画



同時に

- 録画が始まります。

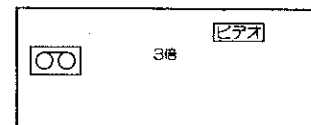


5 録画をやめるときは停止ボタンを押す

停止



- 録画表示が消えます。



- テレビを見ないときは、テレビの電源を切っておいても、録画されます。
- 自動的に電源が入ります。

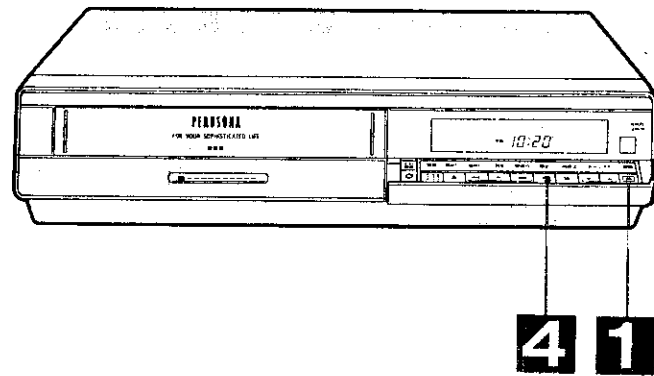
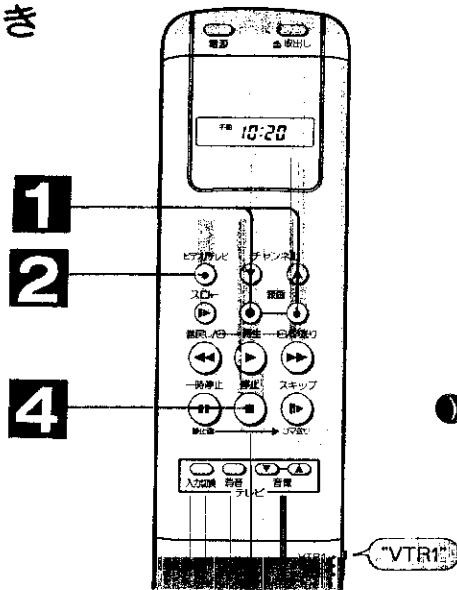
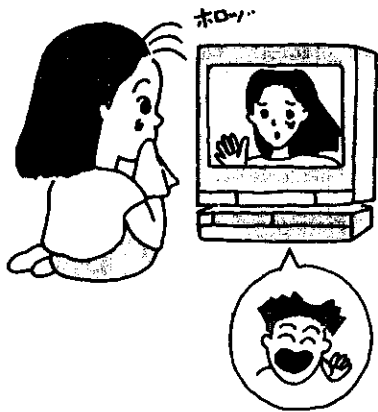
- 標準：画質・音質を重視するとき。
- 3倍：「標準」と比べて3倍長く録画ができます。

- 「つめ」の折れたカセットが入っていると、テープが出てきます。
- このときテレビに右図の表示が約5秒間出ます。

- テープの最後まで録画すると自動的に巻戻します。→オートリワインド「59」

テレビ番組の録画 ②

録画しながら別の番組を見るとき



<p>1 録画を始める</p> <p>[18]の準備・[1]~[4]の操作をして、番組を録画します。</p> <p>録画</p> <p>同時に</p> <p>【ビデオの表示窓】</p>	<p>2 ビデオ/テレビ切換ボタンを押す</p> <p>ビデオ/テレビ</p> <p>●ビデオ表示を消します。</p>	<p>3 テレビを見たいチャンネルに合わせる</p>	<p>4 録画をやめるときは停止ボタンを押す</p> <p>停止</p> <p>●ビデオとテレビが、映像・音声コード接続されているときは、テレビの入力切換ボタンで、テレビを「テレビ」にします。</p>	<p>4 録画をやめるときは停止ボタンを押す</p> <p>停止</p> <p>●テープの最後まで録画すると、自動的に巻戻します。⇒オートリワインド [59]</p>
---	--	-----------------------------------	---	--

●ビデオはビデオのチャンネルで選んだ番組を録画しています。

●テープの最後まで録画すると、自動的に巻戻します。⇒オートリワインド [59]

基本の使いかた

テレビ番組の録画(1)~(4)

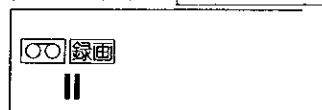
こんなときは……

不要な場面を録画したくないとき……

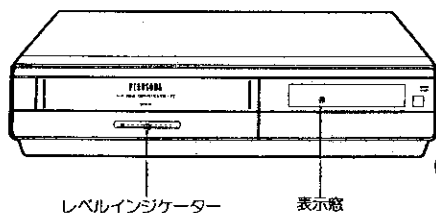
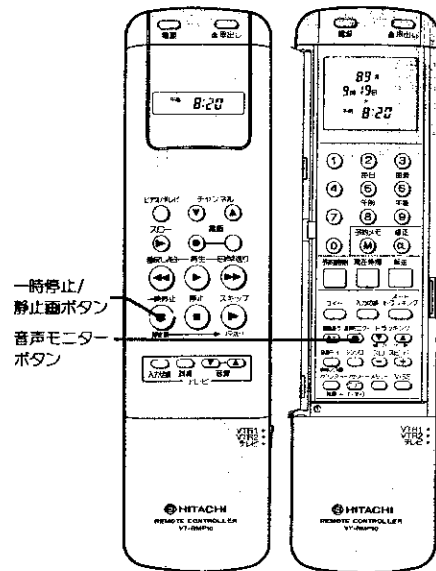
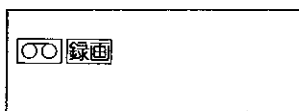
→一時停止/静止画ボタンを使います。

- 録画したくないところで一時停止/静止画ボタンを押す。

(ビデオの表示窓)



- テレビに画像と音声は出ていますが、録画されません。
- もう一度一時停止/静止画ボタンを押すと録画が始まります。



録画中に別の番組を録画するとき……

→一時停止/静止画ボタンを押してからチャンネルを切替えます。

- もう一度押すと、録画が始まります。

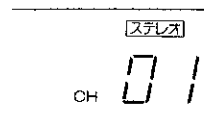


音声多重放送を録画したいとき……

→録画のしかたは、18・19ページと同じです。

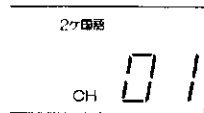
- ステレオはステレオで、二重音声放送は主音声と副音声自動的に録音されます。

(ビデオの表示窓)

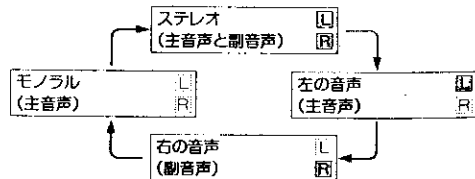


- ステレオ放送を録画しているとき。

- 二重音声放送を録画しているとき。



- 音声モニターボタンで聞きたい音声を選べます。ボタンを押すたびに、レベルインジケータの表示と音声が変わります。
- 電源を入れたときは、自動的にステレオになります。



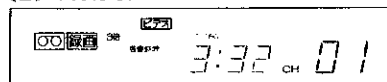
テープにあと何分録画できるか知りたいとき → テープ残量表示……

→カウンター/残量切換ボタンを押して、ビデオの表示窓に「残量時間」を表示します。



- 録画や録画済みテープの再生を始めると、約30秒後に残量時間が表示されます。
- 残量時間は、ビデオの表示窓とテレビの画面に表示されます。

(ビデオの表示窓)



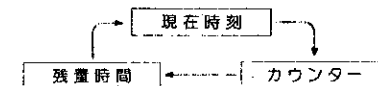
(テレビ画面)



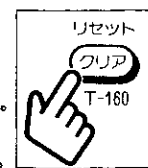
グラフィック残量表示
およびその残量が目視できます。

[たとえば、上図の場合、録画モード「3倍」] あと3時間32分録画できます。

- カウンター/残量切換ボタンを押すたびに、下記の順序で表示が切り替わります。



- T-160やT-140カセットを使うときは、リセット/T-160ボタンを押して、ビデオの表示窓に「T-160」を表示してください。「T-160」を表示しないと、正しい残量が表示されません。

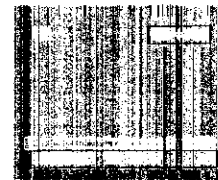


- T-30、T-60、T-90、T-120、T-140、T-160のカセットは、残量時間を正しく表示しますが、これら以外のカセットは、カセットの構造の違いにより正しく表示しないことがあります。
- VHS-Cカセットをカセットアダプターに入れて使っているときは、正しい残量時間を表示しません。
- 残量時間は、おおよその目安としてお使いください。

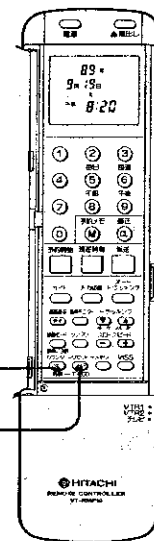
画面表示を消したいとき……

→ [33] をご覧ください。

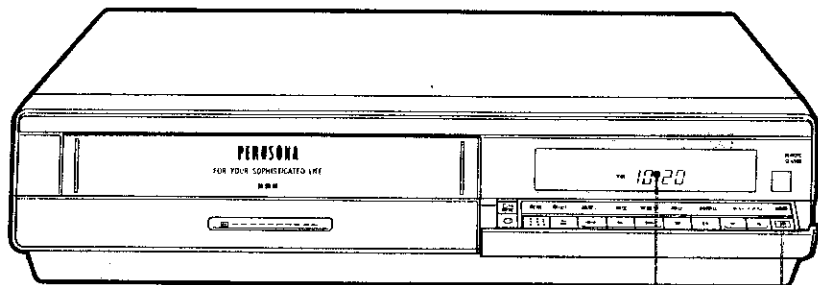
- ビデオを操作すると、その都度、テレビ画面に下記の表示が出ます。→ 画面表示 [33]
- 録画を始めると、下図の□の部分約10秒間自動的に録画されます。→ アート録画 [33]



- 録画一時停止しているときに、一時停止/静止画ボタンを押して録画を始めたときは、□部の表示は録画されません。



■ 指定した時間だけ録画すると、自動的に電源が切れます。



表示窓

1・2

こんなときに便利です。

- 録画中にビデオから離れるとき。
- 番組の途中でビデオから離れるとき。

1 録画を始める

18 の準備・①～④の操作をして番組を録画します。

録画

同時に

(ビデオの表示窓)

2 もう一度録画ボタンを押して「録画時間」を選ぶ

● 録画ボタンを押すたびに下図のように録画時間が変わります。

● 表示された時間だけ録画します。

録画が終わると

自動的に電源が切れます。

● クイックタイマー録画中は、ビデオの表示窓に録画の残り時間が表示されます。

こんなとき...

録画時間を変えるとき

→ 録画ボタンを押して、ご希望の録画時間に合わせます。

タイマー録画の録画時間帯と重なったとき

→ 常にクイックタイマーが優先します。

- 時間帯が重ならないように注意してください。

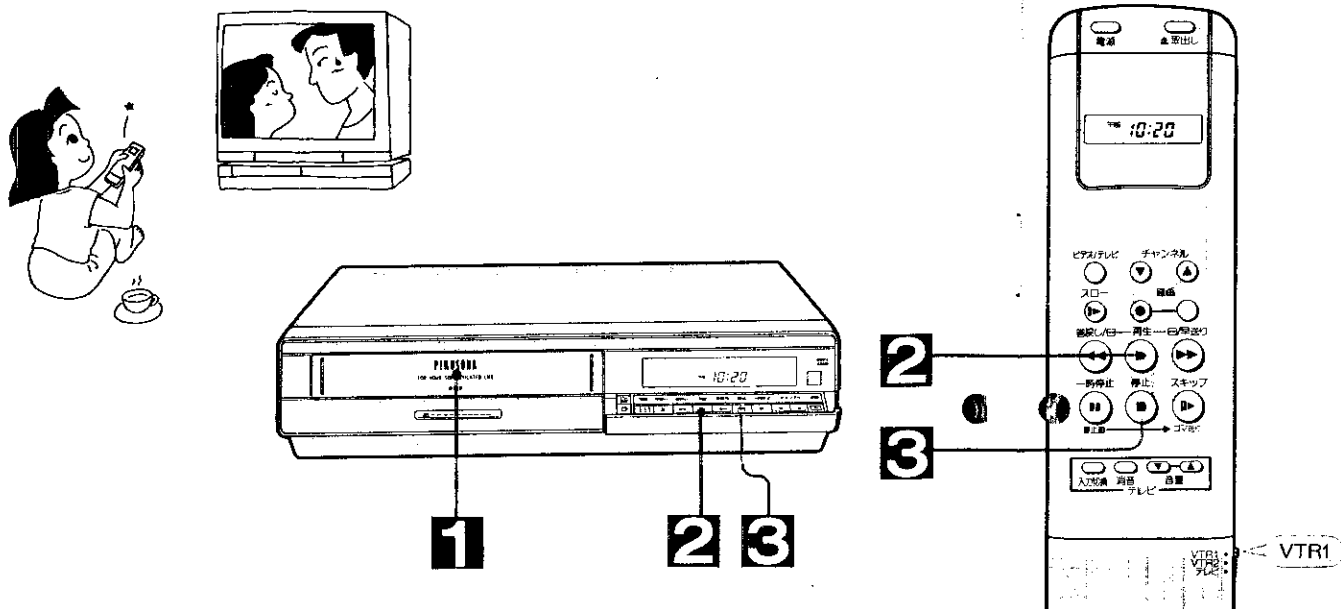
クイックタイマーをやめるとき

→ 電源ボタンを押したあと、10秒以内に停止ボタンを押します。

(リモコンでもできます)

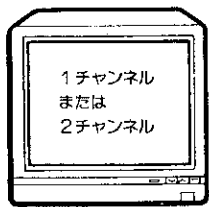
● 録画ボタンを繰り返し押して、ビデオの表示窓のクイックタイマー表示(クイック④)を消すと、ビデオは通常の録画状態になります。

このあと停止ボタンを押すと、録画をやめることができます。



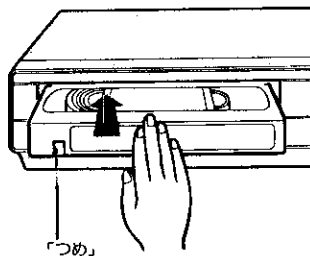
テレビの準備

1. テレビの電源を入れる。
2. テレビをビデオ専用チャンネル (1 または 2 チャンネル) にする。
 - 映像・音声コードで接続しているときは、テレビの入力切換ボタンで「ビデオ」にする。

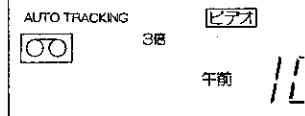


電源「入」

1 カセットを入れる



(ビデオの表示窓)

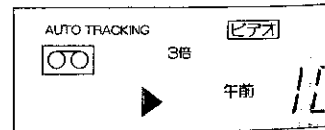


- 自動的に電源が入ります。
- 「つめ」の折り取られているカセットを入れると、自動的に再生します。
- オートプレイ [33]

2 再生ボタンを押す



●再生が始まります。



3 再生をやめるときは 停止ボタンを押す



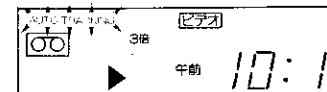
- テープを最後まで再生すると、自動的に巻戻します。→オートリワインド [59]

こんなときは

絵や音がきれいに出来ないとき

→オートトラッキングボタンを押します。

- ボタンを押すと、絵や音がきれいに出るように、自動的に調整されます。
- 調整しているときは、ビデオの表示窓の「AUTO TRACKING」が点滅し、調整が終わると、点灯します。



手動調節

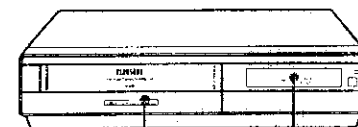
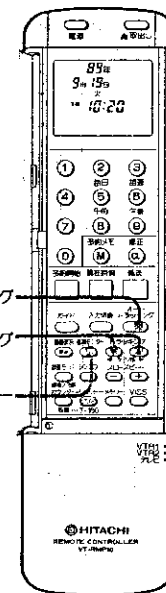
傷んだテープや録画状態の悪いテープは、オートトラッキングボタンを押してもきれいにならないことがあります。

このときは、トラッキングボタン (▼か▲) を押して調節してください。



(表示窓の「AUTO TRACKING」は消えます。)

- オートトラッキングボタンを押すと、自動調整に戻ります。

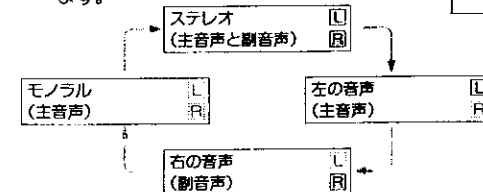


レベルインジケータ 表示窓

音声多重放送を録画したテープを見ると

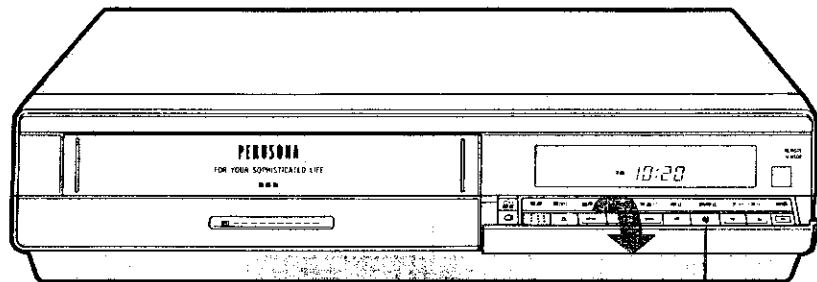
→音声モニターボタンで聞きたい音声を選びます。

- ボタンを押すたびに、下図のようにレベルインジケータの表示と音声が変わります。
- 電源を入れたときは、自動的にステレオになります。

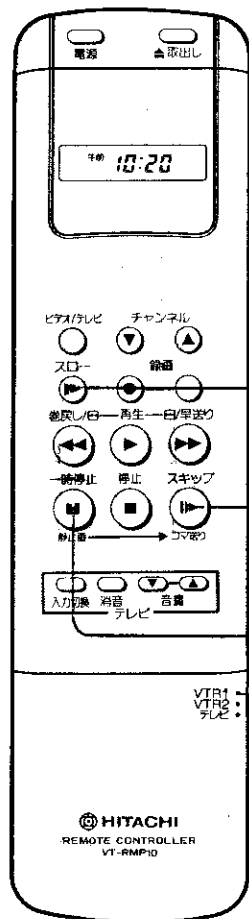


いろいろな再生

■再生中に次のような再生が楽しめます(音声は出ません)



静止画再生

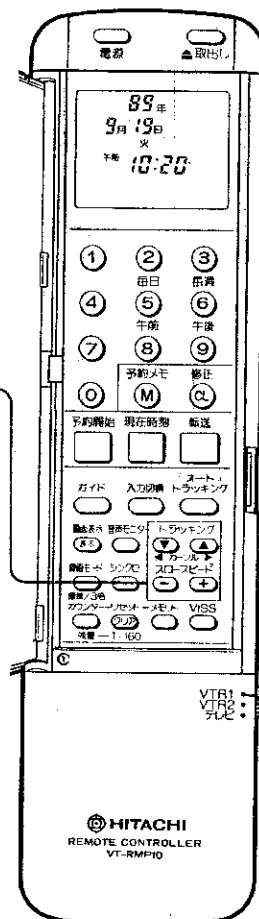


スロー再生

スキップ再生

コマ送り再生

静止画再生



静止画再生

見たい場面をとめて見る



▶再生中に一時停止/静止画ボタンを押す。



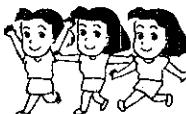
▶再生に戻すときはもう一度押す。



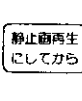
●静止画再生を約5分間続けると、テープとヘッド保護のため自動的に停止します。

コマ送り再生

静止画面を1コマずつ見る



▶静止画再生中にスキップ/コマ送りボタンを押す。



●押すたびに1コマずつ見ることができます。
●押し続けると連続したコマ送り再生になります。

スロー再生

ゆっくりした速さで見る



▶再生中にスローボタンを押す。
●スロースピードボタンで速度が調節できます。

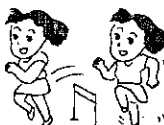


●スロー再生中に再生ボタンを押してもスロー再生ができます。

▶再生に戻すときは再生ボタンを押す。
●スロー再生を約5分以上続けると、テープとヘッド保護のため自動的に停止します。

スキップ再生

不要な場面をとばして見る



▶再生中にスキップ/コマ送りボタンを押す。

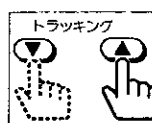


●約30秒間の画面を早送り再生したあと、再生に戻ります。
●2回以上押したときは、最後に押したところから、約30秒間の画面を早送り再生したあと、再生に戻ります。

こんなときは…

スロー再生の画面が、写真のようになるとき…

▶トラッキングボタンを押して調節します。
スロー再生時に調節すると、静止画およびコマ送り時の画面も、調節された画面になります。

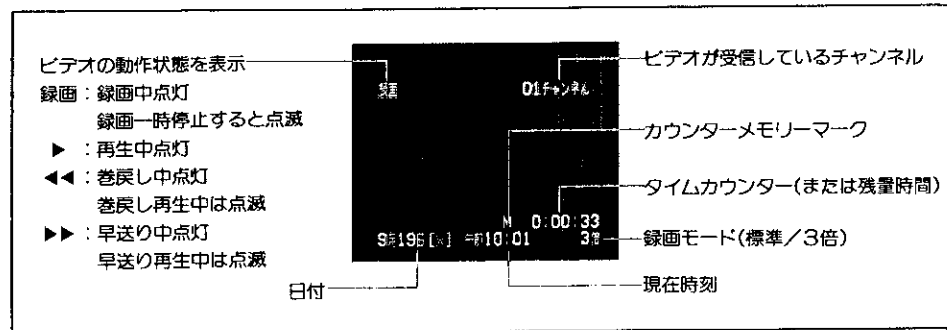


静止画再生時、画面が上下にゆれるとき…

▶トラッキングボタンを押して調節します。

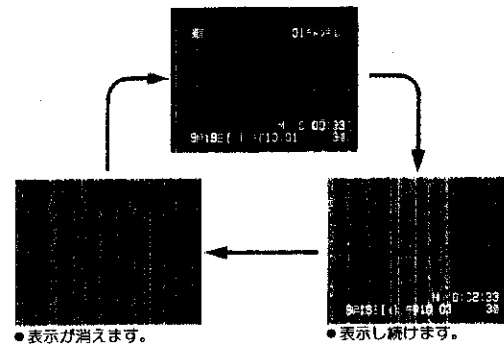
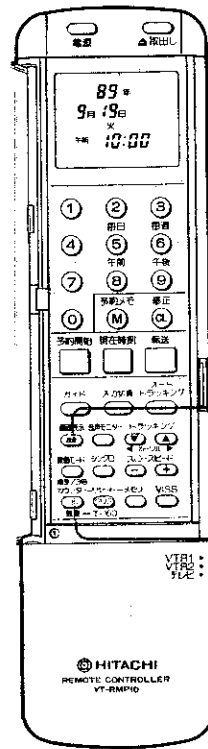


ビデオを操作すると、テレビの画面に下図の表示が自動的に出ます。

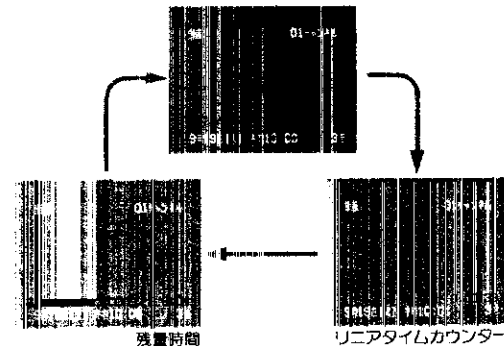


- ビデオの電源を入れたときは約20秒間表示したあと消えます。
- ビデオの操作をすると、その都度約5秒間表示します。
- 上記の画面を表示しないようにすることもできます。→ [33]

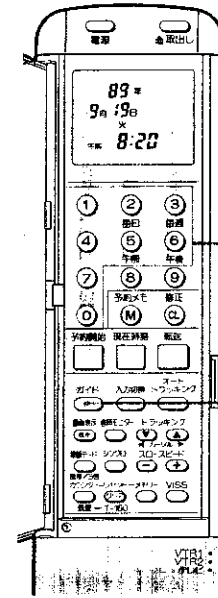
■画面表示/表示ボタンを押すと、押すたびに次のように表示が切り替わります。



■カウンター/残量切替ボタンを押すと、次のように表示が切り替わります。

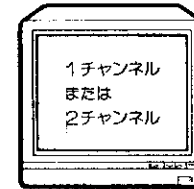


タイマー録画の予約や、オフタイマー、オート録画などの操作手順を、テレビの画面に表示しますので簡単に操作できます。



準備

1. テレビの電源を入れる。
2. テレビをビデオ専用チャンネル(1または2チャンネル)にする。
●映像・音声コードで接続しているときは、テレビの入力切替ボタンで「ビデオ」にする。



3. ビデオの電源を入れる。

1 ガイドボタンを押す

- テレビにお好みガイド画面が出ます。
- 録画や再生をしているときは、5~7のガイドは出ません。



2 ①~⑦のボタンを押して、お好みの操作ガイドを選ぶ

- ① → タイマー録画の予約ができます。 [36]
- ② → 予約の確認と取消しができます。 [44]
- ③ → オフタイマー合わせができます。 [46]
- ④ → 現在時刻の修正ができます。 [60]
- ⑤ → オート録画ができます。 [34]
- ⑥ → チャンネル表示を合わせることができます。 [70]
- ⑦ → "お好みセレクト"画面になります。 [32]

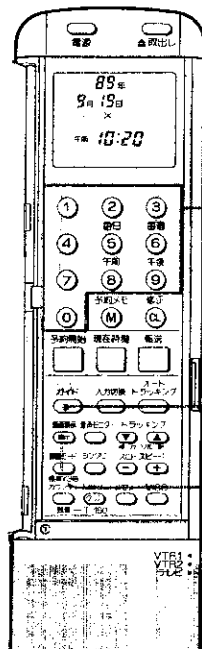
ご注意 ビデオの時計を合わせていないときに、①~④のボタンを押すと、時計合わせの画面になります。→ [60]

3 ガイドボタンを押す

- ①の画面に戻ります。
- もう一度押すと通常の画面に戻ります。

お好みセレクトについて

ビデオの動作機能を、お好みに応じて選ぶことができます。



2・3

1・4

3

"VTR"

準備

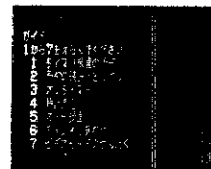
1. テレビの電源を入れる。
2. テレビをビデオ専用チャンネル (1または2)にする。
●映像・音声コードで接続しているときは、テレビの入力切換ボタンで「ビデオ」にする。



電源"入"

3. ビデオの電源を入れる。

1 ガイドボタンを押す



●「お好みガイド」画面が出ます。

2 ⑦を押す

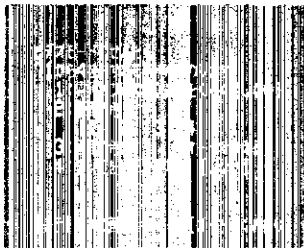
●「お好みセレクト」の第1画面が出ます。



①～⑥
のボタンで
右の機能が
選べます。

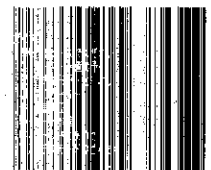
3 表示ボタン(画面表示)を押す

●「お好みセレクト」の第2画面が出ます。



①～④
のボタンで
右の機能が
選べます。

4 ガイドボタンを押す



●お好みガイド画面に戻ります。

●もう一度押すと、通常の画面に戻ります。

画面表示の選択

①を押して切替えます。
〔する〕：操作の都度、テレビ画面に右図の表示が出ます。
〔しない〕：右図の表示は出ません。



オートプレイの選択

②を押して切替えます。
〔する〕：「つめのないカセット」(17)を入れると自動的に再生します。
〔しない〕：「つめのないカセット」を入れても、ビデオは停止したままです。

くりがえしプレイの選択

③を押して切替えます。
〔する〕：巻戻しボタンを押してテープを最初まで巻戻したあとや、カウンターメモリー機能でテープを「0:00 00」のところまで巻戻したあと、自動的に再生します。
〔しない〕：テープが巻戻されたあと、停止します。

ビデオの表示窓の明るさ選択

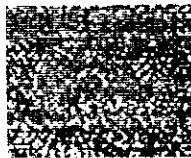
①を押して切替えます。
〔する〕：ビデオの電源を切ると、ビデオの表示窓が暗くなります。
〔しない〕：ビデオの電源を切っても表示窓は暗くなりません。

画面の色選択

②を押して切替えます。
テレビ画面の背景色を選べます。ボタン②を繰り返し押して、()をご希望の番号へ移動してください。
(1)：背景色が青になります。
(2)：背景色が紫になります。
(3)：背景色が緑になります。
(4)：背景色が赤になります。

画面の色表示の選択

③を押して切替えます。
ビデオのチャンネルボタンで放送のないチャンネルを選んだり、録画されていないテープを再生すると、右図のような画面になります。



ビデオ/テレビの選択

④を押して切替えます。
ビデオに内蔵のビデオ/テレビスイッチを切替えます。
〔ビデオ〕：ビデオの電源を入れたと常に「ビデオ」になります。ビデオのチャンネルボタンで選んだ番組が見れます。
〔テレビ〕：ビデオの電源を入れたと常に「テレビ」になります。

録画モードの選択

⑤を押して切替えます。
リモコンの録画モードボタンでの切換えを、テレビの画面で切換えることができます。
〔標準〕：画質・音質を重視するとき。
〔3倍〕：〔標準〕に比べて3倍長く録画ができます。

テープ録画の選択

⑥を押して切換えます。
〔する〕：録画すると、自動的に右図の表示が約10秒間録画されます。
〔しない〕：右図の表示は録画されません。



このようなとき、テレビを左記で選んだ色の画面にすることができます。

〔オートでかえる〕：左記で選んだ色の画面になります。

〔けす〕：左下の画面になります。

●〔オートでかえる〕を選ぶと、雑音も自動的に消去されます。

テレビの入力切替

④を押して切替えます。
〔する〕：テレビとビデオのAVコントロール端子を接続していると、ビデオの操作に応じて自動的にテレビの入力が切替わります。

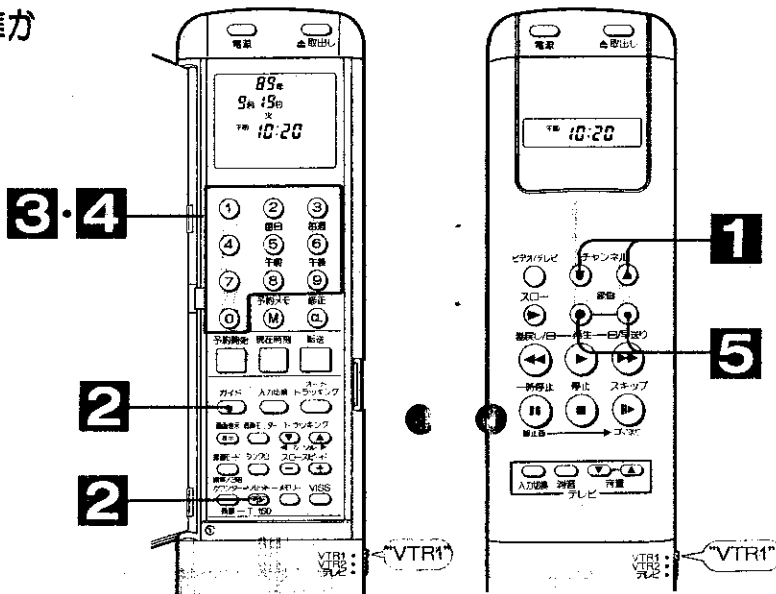
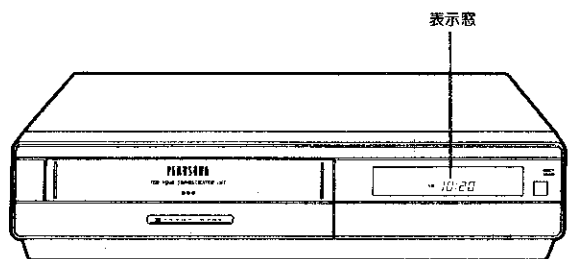
詳しくは「66」をご覧ください。

〔しない〕：テレビにAVコントロール端子が付いていないときや、AVコントロール端子を接続していないときは〔しない〕にしておきます。

●〔する〕を選択すると、テレビ画面から画像が消えます。このときは「1」「2」「3」の操作をしたあと〔しない〕を表示してください。

オート録画

■テープの残量に応じて、録画モード(標準が3倍)を自動的に切換えて録画します。



こんなとき

右図の画面が出たときは

- カセットが入っていないとき、または「つめ」の折れたカセットが入っているときに出来ます。
- 「つめ」の折れていないカセットを入れてください。



録画時の録画モード(標準/3倍)は

- テープの残量に応じて、ビデオが自動的に切換えます。
- 番組の長さよりもテープが長いときには「標準」で録画します。
- テープが短いときは、途中から「3倍」で録画します。「3倍」に切換った部分を再生すると、瞬時画像が乱れます。

録画が終わると

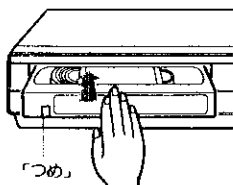
- 自動的に電源が切れます。
- テープの種類によっては、テープの最後まで録画しない場合(テープが余る場合)があります。

途中で録画をやめるときは

- 電源ボタンを押したあと、10秒以内に停止ボタンを押します。

準備

1. テレビの電源を入れる。
2. テレビをビデオ専用チャンネル(1または2チャンネル)にする。
●映像・音声コードで接続しているときは、テレビの入力切換ボタンで「ビデオ」にする。
3. 「つめ」の折れていないカセットを入れる。

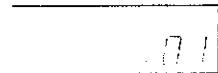


- ビデオの電源が入ります。

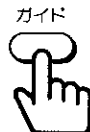
1 録画したいチャンネルを選ぶ



(ビデオの表示窓)



2 ガイドボタンを押す



(テレビ画面)



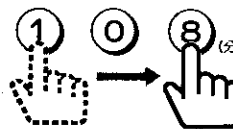
- ビデオの表示窓には自動的に残量時間が表示されます。
- T-140やT-160カセットに録画するときは、リセット/T-160ボタンを押して、表示窓に「T-160」を表示してください。

3 ⑤を押す



4 録画時間を合わせる

(106分録画したいとき)



- 10分～480分まで合わせることができます。



5 録画ボタンを押す



同時に



- 録画時間を間違えたときは、もう一度合わせなおしてください。

タイマー録画

■リモコンの表示窓を使って予約をするとき

(テレビの画面を使って予約をすることもできます→40)

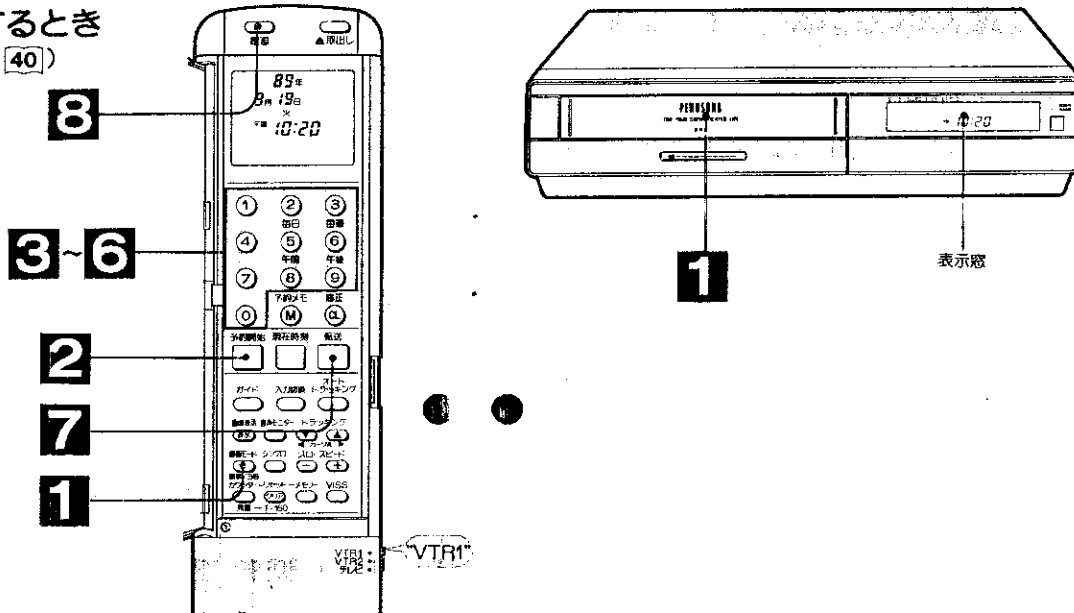
- リモコンの表示窓の点滅に従って合わせてください。
- 今日から1年先まで予約できます。
- 8つの番組まで予約できます。
- 毎日の連続ドラマ
毎週の洋画
1回だけの番組] などの予約ができます。

ビデオの表示窓に正しい時刻が表示されていることを確認してください。

- 時刻が合っていないと、ご希望の時刻に録画されません。

たとえば

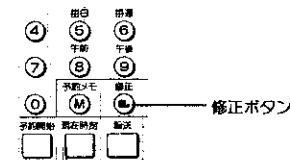
4チャンネルを
午後8時30分から10時54分まで
9月20日に
録画したいとき
(1回録画)



こんなときは...

途中で間違えたときは.....

- 修正ボタンを押して、点滅を間違えたところまで戻してから、修正してください。



タイマー録画中に録画をやめたいとき.....

- 電源ボタンを押したあと10秒以内に停止ボタンを押してください。

電源を切り忘れると録画されません!

<p>1 カセットを入れ録画モードを合わせる</p> <p>①「つめ」の折れていないカセットを入れる。</p> <p>「つめ」</p> <p>②録画モードボタンで「3倍」か「標準」を選ぶ。</p> <p>録画モード 標準/3倍</p> <p>(ビデオの表示窓)</p>	<p>2 予約開始ボタンを押す</p> <p>予約開始</p> <p>(リモコンの表示窓)</p>	<p>3 チャンネルを合わせる</p> <p>(チャンネル)</p> <p>チャンネル04</p>	<p>4 開始時刻を合わせる</p> <p>午後 (時) (分)</p> <p>●午後は⑨を押します。 ●午前は⑧を押します。</p> <p>チャンネル04</p> <p>開始 午後 8:30 終了 午後 ---:--</p>	<p>5 終了時刻を合わせる</p> <p>(時) (分)</p> <p>チャンネル04</p> <p>開始 午後 8:30 終了 午後 10:54</p>	<p>6 日にちを合わせる</p> <p>(月) (日)</p> <p>チャンネル04</p> <p>開始 午後 8:30 終了 午後 10:54</p>	<p>7 リモコンをビデオに向けて転送ボタンを押す</p> <p>転送</p> <p>●ビデオに予約が転送されます。</p> <p>(ビデオの表示窓)</p>	<p>8 ビデオの電源を切る</p> <p>電源</p> <p>●開始時刻から終了時刻まで録画したあと、自動的に電源が切れます。</p> <p>点灯</p>
---	--	--	--	---	--	--	---

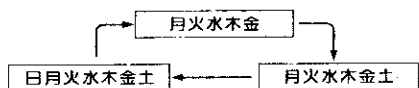
- 1ケタの数字を合わせるときは、初めに0を押してください。
- 外部機器からの映像や音声を録画するときには入力切換ボタンを押して「外部入力」を表示させます。

- 午前/午後は自動的に切りかわります。
- 曜日は自動的に表示されます。
- 本日録画するときは、手順6をとばしてください。

- 「予約メモ」→39
- ビデオの電源は「入」でも「切」でもかまいません。

毎日同じ時間帯の番組を予約するには

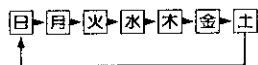
- 37ページの⑤の操作のあと、⑤を押す
- 押すたびに、月～金、月～土、日～土の予約が選べます。



- このあと⑥～⑧の操作をしてください。

毎週同じ時間帯の番組を予約するには

- 37ページの⑤の操作のあと、⑥を押す
- 押すたびに曜日が選べます。



- このあと⑥～⑧の操作をしてください。

こんなときは…

ビデオの表示窓の④が点滅しているとき
→「つめ」の折れていないカセットを入れてください。

予約した内容を確認や取消しするとき
→テレビの画面でできます。[44]

電源を切ったあとビデオを使うとき
→電源ボタンを押して、ビデオの電源を入れると使えます。
●ビデオの電源が入っていると、タイマー録画はできませんので、お使いになったあとは必ずビデオの電源を切ってください。
●ビデオの電源を切り忘れて、ビデオを使っていると、予約した開始時刻の約5分前に、テレビに右図の画面が出てお知らせしますのでビデオの電源を切ってください。



ビデオの表示窓が“E-”を表示したとき
→ビデオの時計が“---:---”になっています。時計を合わせてから予約を転送してください。
→録画するチャンネルを確認してください。
●チャンネルが間違っていると、予約を転送することはできません。
→リモコンをビデオに向けて予約を転送してください。

ビデオの表示窓が“FUL”を表示したとき
→既に8つの番組が予約されています。いずれかの予約を取消してから予約を転送してください。[44]

停電があると
→約10分以上停電すると時計表示が“---:---”になり、時計と予約内容が消えてしまいます。もう一度、時計と予約を合わせ直してください。

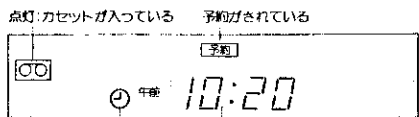
予約内容が重なったとき
→開始時刻が同じときは、予約番号*の小さい方が優先します。
→録画時間帯が重なったときは、開始時刻の早い方が優先します。
たとえば下図のように予約すると

予約番号	予約時間	番組名
予約番号1	午後7時 - 午後8時	ドキュメント
予約番号2	午後8時 - 午後9時	プロ野球
予約番号3	午後9時 - 午後10時	音楽
予約番号4	午後7時 - 午後8時	ドラマ

録画されるのは… ドキュメント プロ野球 音楽

*予約番号:ビデオに登録された番号です。→ [44]

録画されるかどうか心配なとき
→ビデオの表示窓が下図のようになっていれば録画されます。



点灯:タイマー録画待機中

- 予約内容をビデオに転送すると、ビデオが予約内容を記憶しますが、リモコンでもこの予約内容を4つまで記憶(予約メモ)できます。
- 予約メモの内容をビデオに転送しタイマー録画することができます。

予約メモをするには

タイマー録画の予約中に 予約メモ が点滅しているとき(37の⑤～⑦)に予約メモボタンを押す



- 予約内容がリモコンに記憶されます。
- 既に4つの番組が予約メモされているときは、予約メモは表示されません。また、このときに予約メモボタンを押すと「FUL」が数秒間表示されます。

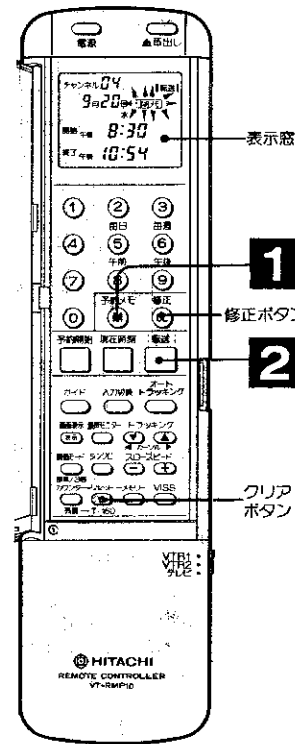
予約メモの内容をビデオに転送するには

1 予約メモボタンを押す

- ボタンを繰り返し押して、転送したい予約内容を、リモコンの表示窓に表示します。

2 転送ボタンを押す

- ビデオに向けて転送ボタンを押します。



こんなときは…

予約メモの確認をするとき
→予約メモボタンを押すたびに、予約メモの内容をリモコンの表示窓で確認できます。

予約メモの内容を修正するとき
→予約メモボタンで、修正したい予約内容を表示したあと、修正ボタンを押して点滅を修正したいところまで戻してから修正してください。

予約メモを消したいとき
→予約メモボタンで、消したい予約内容を表示したあと、クリアボタンを押してください。

日付が変わると
→予約メモの日付も自動的に更新されます。

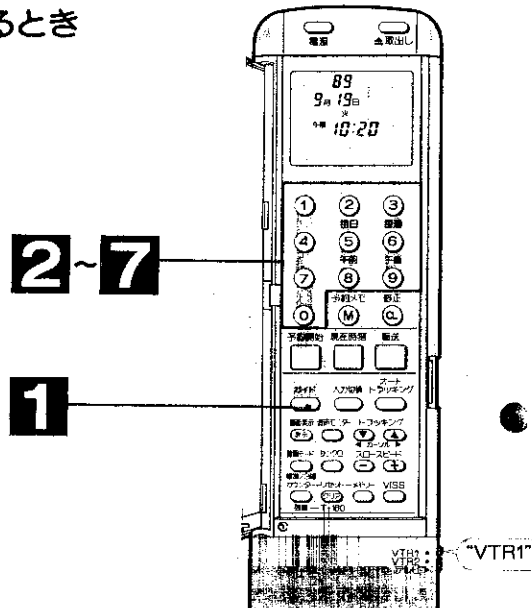
タイマー録画(つづき)

■テレビの画面を使って予約するとき

- テレビ画面の点滅に従って予約します。
- 今日から1年先まで予約できます。
- 8つの番組まで予約できます。
- 毎日の連続ドラマ
毎週の洋画
1回だけの番組

ビデオの表示窓に正しい時刻が表示されていることを確認してください。
●時刻が合っていないと、ご希望の時刻に録画されません。

たとえば
4チャンネルを
午後8時30分から午後9時50分まで
9月20日に
標準モードで録画したいとき
(1回録画)



こんなときは…

②の操作で下図の画面が出たとき………

先にビデオの時計を合わせてください。
16・60

→予約ができません
●いずれか1つの予約を取消すと予約できます。
取消しかた → 44

途中で間違えたときは………

→クリアボタンを押して、点滅を修正したいところまで戻してから修正します。
→手順3で予約の種類を間違えたときは、手順1からやりなおしてください。

リセット
クリア
T-160

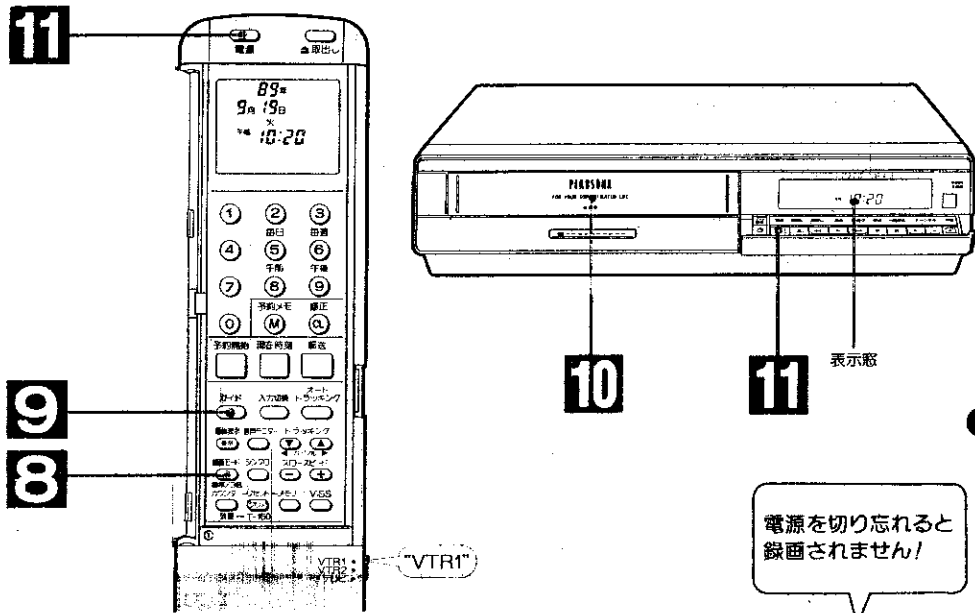
操作を中断すると
→約1分間中断すると、手順1の画面に戻ります。

操作をやめるには
→ガイドボタンを押します。手順1の画面に戻ります。

準備	1 ガイドボタンを押す	2 ①を押す	3 予約の種類を選ぶ	4 チャンネルを合わせる	5 開始時刻を合わせる	6 終了時刻を合わせる	7 日にちを合わせる
1. テレビの電源を入れる。 2. テレビをビデオ専用チャンネル(1または2チャンネル)にする。 ●映像・音声コードで接続しているときは、テレビの入力切替ボタンで「ビデオ」にする。 3. ビデオの電源を入れる。			<ul style="list-style-type: none"> ●1回録画のときは①を押す。 ●毎日または毎週録画のときは下欄をご覧ください。 		<ul style="list-style-type: none"> ●午後は⑨を押す。 ●午前は⑧を押す。 		

毎日(月~金)録画するときは を押す	毎日(月~土)録画するときは を押す	毎日(月~日)録画するときは を押す	毎週録画するときは を押す
-----------------------	-----------------------	-----------------------	------------------

- 1ケタの数字を合わせるときは、初めに⑩を押します。
- 午前/午後は自動的に切りかわります。
- 本日録画をするときは、手順7をとばしてください。



8 録画モードを選ぶ

録画モード

- 録画モードは「標準」, 「3倍」, 「オート」のいずれかを選ぶことができます。

9 ガイドボタンを押す

ガイド

- 予約した内容がビデオに記憶されます。
- テレビは通常の画面に戻ります。

(ビデオの表示窓)

10 「つめ」の折れていないカセットを入れる

「つめ」

11 ビデオの電源を切る

電源

- テレビは下記の画面を約5秒間表示したあと、通常の画面になります。
- 開始時刻から終了時刻まで録画したあと、自動的に電源が切れます。

- 「オート」を選ぶと、テープの残量に応じて自動的に録画モードが「標準」から「3倍」に切り替わります。(録画したテープを再生すると、「3倍」に切り替わった部分の画像が瞬時乱れます。)
- テープの種類によっては、テープの最後まで録画しない場合(テープが余る場合)があります。

こんなときは

- ビデオの表示窓の④が点滅しているとき
 - ➔「つめ」の折れていないカセットを入れてください。
 - 「つめ」の折れているカセットが入っていると、ビデオの電源を切ったときに、カセットが出てきて、④が点滅してお知らせします。
 - カセットが入っていないときも点滅します。

- 予約した内容を確認や取消しをするとき
 - ➔テレビの画面で確認できます。[44]

- 電源を切ったあとビデオを使うとき……
 - ➔電源ボタンを押して、ビデオの電源を入ると使えます。
 - ビデオの電源が入っていると、タイマー録画はできませんので、お使いになったあととは必ずビデオの電源を切ってください。
 - ビデオの電源を切り忘れて、ビデオを使っていると、予約した開始時刻の約5分前に、テレビに右図の画面が出てお知らせしますのでビデオの電源を切ってください。



- 予約内容が重なったとき
 - ➔開始時刻が同じときは、予約番号*の小さい方が優先します。
 - ➔録画時間帯が重なったときは、開始時刻の早い方が優先します。

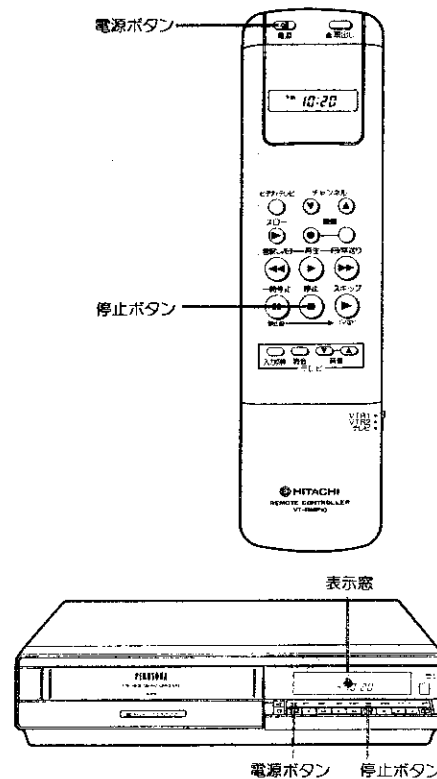
たとえば下図のように予約すると

予約番号	内容	午後7時	午後8時	午後9時	午後10時
予約番号1	ドキュメント				
予約番号2	プロ野球				
予約番号3				音楽	
予約番号4				ドラマ	

録画されるのは… ドキュメント プロ野球 音楽

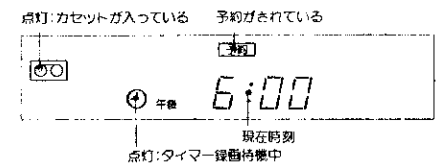
*予約番号:ビデオに登録された番号です。➔ [44]

- タイマー録画中に録画をやめたいとき
 - ➔電源ボタンを押したあと10秒以内に停止ボタンを押す。



- 停電があるとき
 - ➔約10分以上停電すると時計表示が「---」になり、時計と予約内容が消えてしまいます。もう一度、時計と予約を合わせ直してください。

- 録画されるかどうか心配なとき
 - ➔ビデオの表示窓が下図のようになっていれば録画されます。

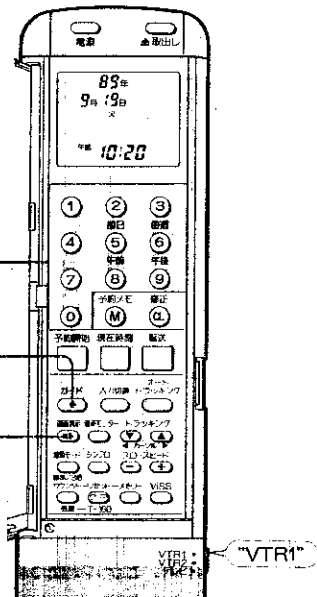


■予約の確認と取消し

2・4・5

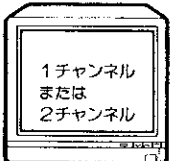

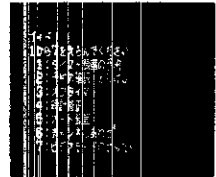





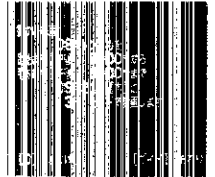

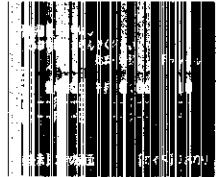

1・6

3



取消するときは

終わったら

<p>準備</p> <p>1. テレビの電源を入れる。 2. テレビをビデオ専用チャンネル(1または2チャンネル)にする。 ●映像・音声コードで接続しているときは、テレビの入力切換ボタンで「ビデオ」にする。</p>  <p>電源入</p> <p>3. ビデオの電源を入れる。</p>	<p>1 ガイドボタンを押す</p> <p>ガイド</p>  <p>(テレビ画面)</p> 	<p>2 ②を押す</p>  <p>●最初の4つの予約内容が表示されます。</p> 	<p>3 表示ボタンを押す</p> <p>画面表示</p>  <p>●残りの4つの予約内容が表示されます。 ●もう一度押すと、最初の4つの予約内容の画面に戻ります。</p> 	<p>4 確認(取消)したい予約の番号を押す</p>  	<p>5 ①を押す</p>  <p>●取消したい予約内容が表示されているときに押します。</p> 	<p>6 ガイドボタンを押す</p> <p>ガイド</p>  <p>●ガイドボタンを繰り返し押して、通常の画面に戻します。</p>
---	--	--	---	--	---	--

●予約内容は予約した順序で、1～8の番号に登録されます。

オフタイマー

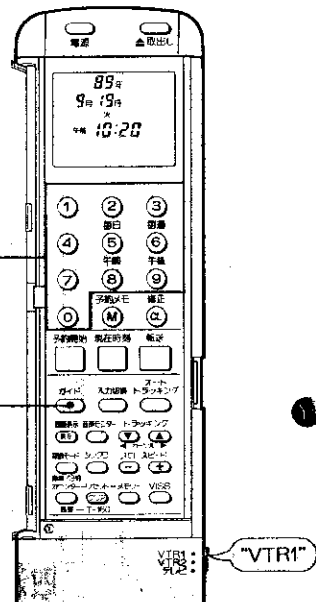
■指定した時間がたつと、ビデオの電源が自動的に切れます。

次のようなときに便利です。

- 録画の途中でお出かけになるとき
- 深夜番組を録画している途中でやすみになるとき

2・3

1・4



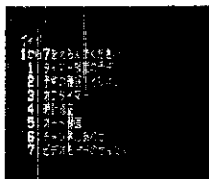
たとえば
45分間録画したあと
ビデオの電源を切りたいとき

- 録画中に操作してください。

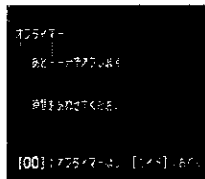
1 ガイドボタンを押す



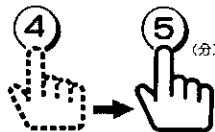
(テレビ画面)



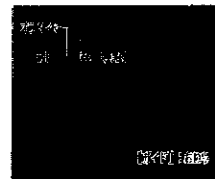
2 ③を押す



3 時間を合わせる



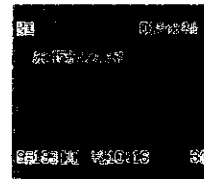
- あと何分後にビデオの電源を切るかを合わせます。



4 ガイドボタンを押す



- 約5秒間下図の表示をしたあと通常の画面に戻ります。



こんなときは...

クイックタイマー録画中に オフタイマーを使うと.....

- クイックタイマー録画は解除され、オフタイマーでの録画になります。オフタイマーで指定した時間が経過すると録画が停止し、電源が切れます。

オフタイマーを合わせたあと、クイックタイマー録画をすると

- オフタイマーは解除され、クイックタイマー録画になります。

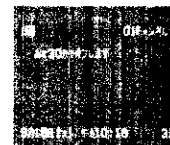
オフタイマーを解除するときは.....

- オフタイマーを「00分」に合わせる。
●ビデオは録画や再生を続けますが、オフタイマーは解除されます。
- 電源ボタンを押す
●録画や再生は中断し、電源が切れます。

- 停止ボタンを押して録画や再生をやめることはできますが、オフタイマーは解除されていません。このまま、オフタイマーを解除しないでおくと、通常の使用中に、途中で電源が切れますのでご注意ください。

オフタイムの確認をするときは.....

- 画面表示/表示ボタンを押す。
約5秒間右図の画面を表示します。

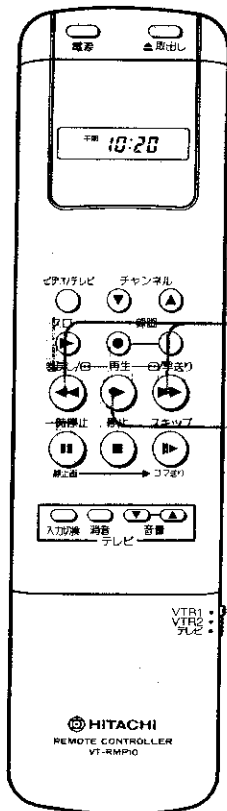


- テレビをご覧にならないときは、テレビの電源を切ってください。
- オフタイマーでテレビの電源を切ることはできません。

見たい画面のさがしかた

画面を見ながらさがすには—ビジュアルサーチ・高速サーチ

(本体のボタンでも操作ができます)




ビジュアルサーチ

1 再生中に巻戻しボタンまたは早送りボタンを押す

巻戻し/⏮️ ⏭️/早送り

●画面は写真のようになります。



2 見たいところで再生ボタンを押す

再生 ⏪️


●通常の再生になります。

高速サーチより速い速度で見ながらさがせます。

1 再生中に巻戻しボタンまたは早送りボタンを押し続ける

巻戻し/⏮️ ⏭️/早送り

●画面は写真のようになります。



2 見たいところでボタンから指を離す

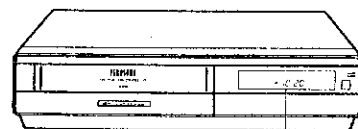
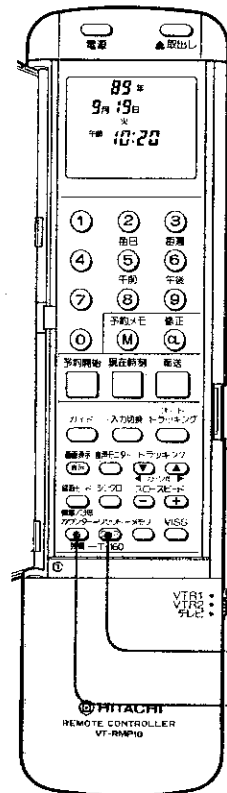
巻戻し/⏮️ ⏭️/早送り

●通常の再生になります。

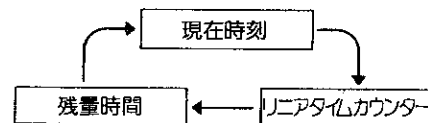
●停止しているときに巻戻しボタンや早送りボタンを押すと、テープを高速で巻戻したり、早送りしたりすることができます。(絵は出ません)

リニアタイムカウンターを使ってさがすには

録画するたびに、リニアタイムカウンターの数値をメモしておく、この数値を目安に見たいところをさがすことができます。

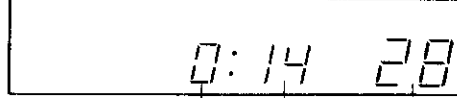


■カウンター/残量切替ボタンを押すたびに、ビデオの表示窓が次のように切り替わります。

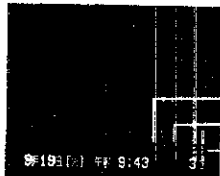


●テレビ画面の表示も、同時に切り替わります。

■リニアタイムカウンターの表示例
(ビデオの表示窓)



(テレビ画面)



●録画や再生を始めると、経過した時間が「時・分・秒」で表示されます。

■リセット/T-160ボタンを押して、表示を“0:00 00”にしてから録画をはじめます。

■録画の都度カウンターの数値をメモしておきます。

■この数値を目安に、テープを巻戻したり、早送りして見たいところをさがします。

■カウンターの数値が“0:00 00”のときに巻戻すと数値の前に“-”が付きます。

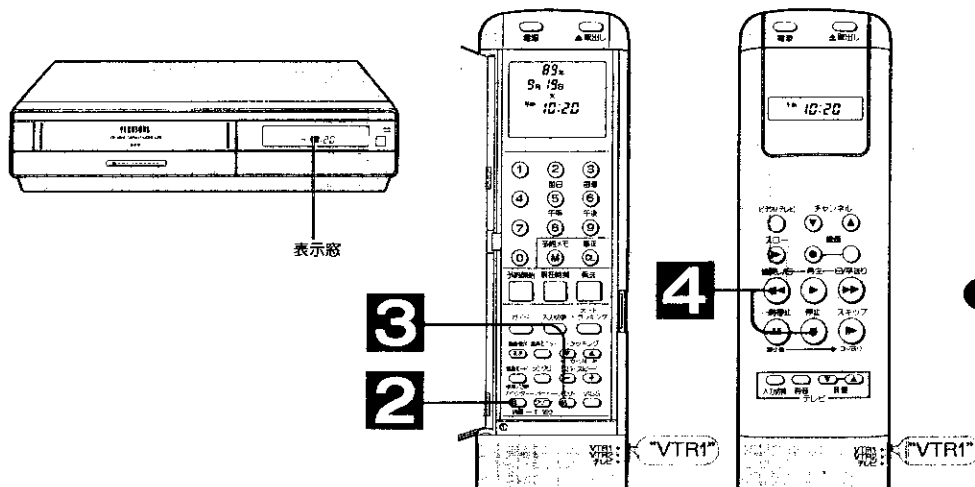
ご注意
リニアタイムカウンターは何も録画(音)されていないときは動作しません。

見たい画面のさがしかた

見たい画面のさがしかた(つづき)

カウンターメモリー機能でさがすには

もう一度見たい場面のところで、リニアタイムカウンターを「0:00 00」にすると、巻戻しや早送りしたときに「0:00 00」のところで自動的に再生を始めます。



<p>1 お好みセレクト画面で、くりかえしプレイを(する)にする。</p> <p>●詳しくは [32]</p>	<p>2 リニアタイムカウンターを表示する</p> <p>カウンター 残量</p> <p>(ビデオの表示窓)</p> <p>0:18 11</p>	<p>3 もう一度見たいところでリセット/T-160ボタンとメモリーボタンを押す</p> <p>リセット T-160 メモリー</p> <p>●表示が下図のようになります。</p> <p>0:00 00</p>	<p>4 録画や再生が終わったら停止ボタンを押したあと巻戻しボタンを押す</p> <p>停止 巻戻し/8</p> <p>●テープが巻戻されます。 ●表示が「0:00 00」のところで、自動的に再生になります。</p> <p>0:00 00</p>
--	--	--	--

●くりかえしプレイを(しない)にしてあると「0:00 00」のところで停止します。

●早送りボタンを押したときも「0:00 00」のところで再生になります。

VISS VHS Index Search System

録画したテープを見ると、テープにいくつかの番組が録画されていると、ご希望の番組をさがし出すのはちょっとやっかいなものです。

このビデオは、録画するたびに、録画の初めの部分に頭出し用の信号(VISS信号)を自動的に記録しています。

このVISS信号を使って、見たい番組を簡単にさがし出すことができます。

さがしかたは次の2種類があります。

DRPS機能

何番目に録画した番組かを指定するだけで、ご希望の番組を自動的にさがし出します。

DRPS: Direct Pray Scanner

オートスキャナプレイ機能

テープに録画してある番組の初めの部分だけを、自動的に約15秒間再生しますので、簡単にご希望の番組をさがすことができます。

DRPSとオートスキャナプレイを正しくお使いいただくために

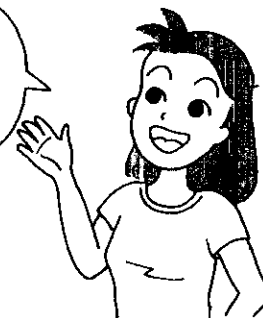
録画するとき

- ビデオが停止しているときに録画ボタンを押して、録画を始めてください。
- 録画一時停止のとき(一時停止ボタンが押されているとき)、一時停止ボタンを押して録画しても、頭出し信号は記録されません。
- 音声だけに録音するとき([57])は、一時停止ボタンを押して録音したときも頭出し信号が記録されます。
- 3分以上録画してください。短時間の録画だと、正常に頭出しできません。
- テープの最初の部分から録画するときは10秒ほど再生してから録画してください。

操作するときのご注意

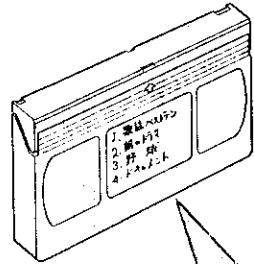
- 次のような場合、頭出し信号を検知しないことがあります。
- テープの巻始めから録画を始めたテープ。
- 他のビデオで録画したテープ。
- 頭出し信号が記録されている付近で巻戻し(または早送り)ボタンを押したとき。

停止ボタンを押してから録画ボタンを押す
3分以上録画する

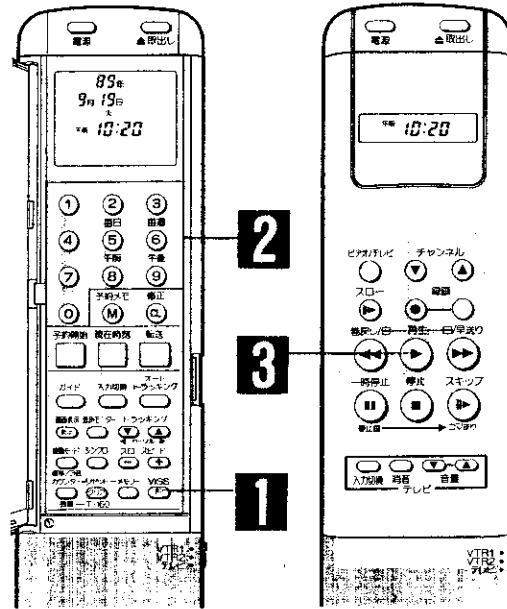


見たい画面のさがしかた(つづき)

DRPS機能で
さがすには

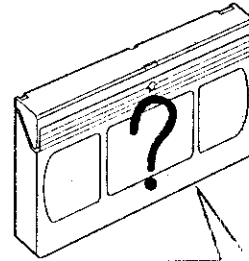


録画してある番組がカセット
にメモしてあるときに便利で
す。

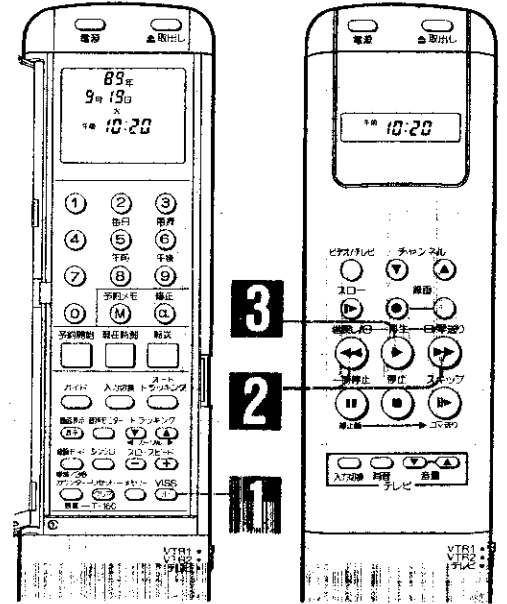


たとえば3番目に
録画した番組を見ると

オートスキャナプレイ
でさがすには



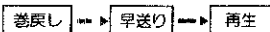
●何を録画したかわ
からないとき
●どこに録画したか
わからないとき
などに便利です。



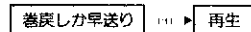
<p>1 停止状態で VISSボタンを押す</p>	<p>2 0~9のボタン で番号を入れる</p>	<p>3 再生ボタンを押す</p>
<p>VISS</p> <p>(テレビ画面) 録画中 RD: -- [▶] [55:00] [◀▶] [▶] [▶] [VISS] RD:</p>	<p>(テレビ画面) VISS RD: -- [▶] [55:00] [◀▶] [▶] [▶] [VISS] RD:</p>	<p>再生</p> <p>テープを最初まで巻戻したあと、早送りして、ご希望の番組のところまで、自動的に再生します。</p> <p>(テレビ画面) 録画中 RD: -- [▶] [55:00] [◀▶] [▶] [▶] [VISS] RD:</p>

<p>1 停止状態で VISSボタンを押す</p>	<p>2 巻戻しボタンか 早送りボタンを押す</p>	<p>3 見たい番組のところ で再生ボタンを押す</p>
<p>VISS</p> <p>(テレビ画面) 録画中 RD: -- [▶] [55:00] [◀▶] [▶] [▶] [VISS] RD:</p>	<p>巻戻し/⏮ または ⏭/早送り</p> <p>●テープを巻戻しまたは早送りします。 ●各録画の初めの部分で、自動的に約15秒間再生を繰返します。</p> <p>(テレビ画面) 録画中 RD: -- [▶] [55:00] [◀▶] [▶] [▶] [VISS] RD:</p>	<p>再生</p> <p>●再生になります。</p> <p>(テレビ画面) 録画中 RD: -- [▶] [55:00] [◀▶] [▶] [▶] [VISS] RD:</p>

DRPS操作をすると
ビデオは次の動作をします。



一度DRPS操作をしたあとは……
テープを取出さないかぎり、次のDRPS
操作をすると次の動作をします。

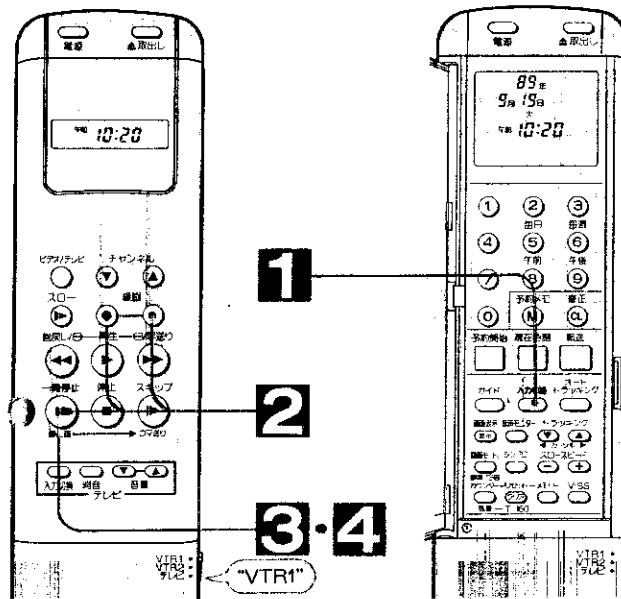
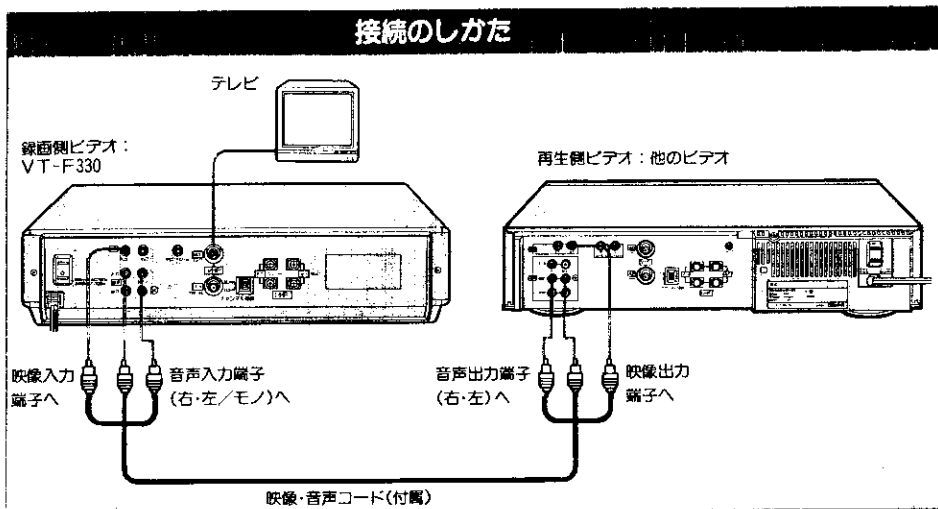


オートスキャナプレイで、テープに
録画されている番組をメモしておけ
ば、あとでDRPS(52)で簡単に
番組の頭出しができます。

見たい画面のさがしかた(つづき)

他の機器からの録画と録音

テープをダビングするには①—他のビデオからダビングするとき



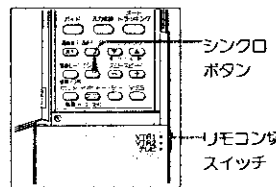
こんなときは
録画モード(標準・3倍)は
→画質が劣化しますので、録画側ビデオを「標準」にします。

不要な場面をカットするとき
→録画側ビデオの一時停止/静止画ボタンを押します。
●もう一度押すと録画が始まります。

もう一台のビデオがワイヤレスリモコン対応の日立製ビデオのとき
→リモコンで2台のビデオが操作できます。→[58]

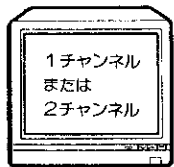
→シンクロボタンが使えます。
●③の操作のあと、シンクロボタンを押すとダビングが始まります。
●もう一度押すと、2台のビデオが一時停止します。
●シンクロボタンを押すたびにダビングと一時停止を繰り返します。
●リモコン切換スイッチが「VTR1」、「VTR2」いずれの位置でも操作できます。

テート録画は……
→外部機器から録画するときには日付や時刻などの表示は録画されません。



準備

- 2台のビデオを上図のように接続する。
- テレビの電源を入れる。
- テレビをビデオ専用チャンネル(1または2チャンネル)にする。
●映像・音声コードで接続しているときは、テレビの入力切換ボタンで「ビデオ」にする。



電源「入」

- 録画側ビデオに、「つめ」の折れていないカセットを入れる。
- 再生側ビデオに録画済カセットを入れる。

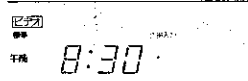
1 録画側ビデオに「外部入力」を表示する

入力切換



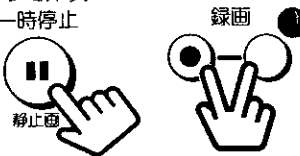
- 入力切換ボタンを押して録画側ビデオの表示窓に「外部入力」を表示します。

(ビデオの表示窓)

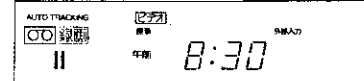


2 録画側ビデオを録画一時停止にする

- テープを再生し、録画を始めたいところで一時停止/静止画ボタンを押す。
- 録画ボタンを押す。

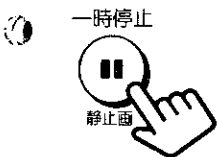


- 録画一時停止になります。



3 再生側ビデオを静止画再生にする

テープを再生し、ダビングしたいところで一時停止/静止画ボタンを押す。



- 静止画再生になります。

4 ダビングを始める

再生側ビデオと録画側ビデオの一時停止/静止画ボタンを押して、ダビングを始める。



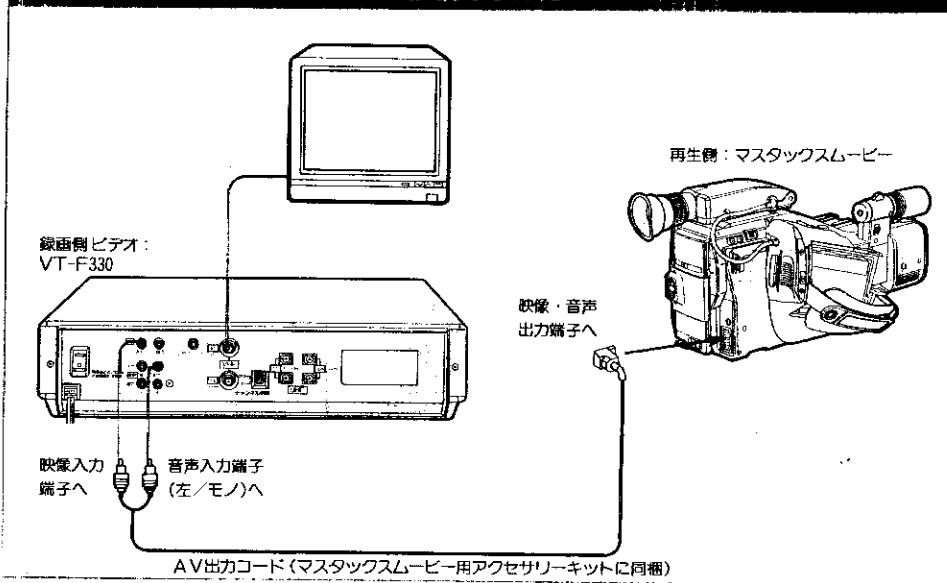
- ダビングをやめるときは停止ボタンを押します。

- 「外部入力」：本機後面の映像/音声入力端子に接続した機器から録画するとき、ビデオの表示窓に「外部入力」を表示させます。表示していないと、接続した機器からの映像と音声は記録されません。
●カウンターが表示されているときは「外部入力」は表示されません。

テープをダビングするには②-マスタックスムービーからダビングするとき

■マスタックスムービーで撮ったテープをダビングできます。

接続のしかた



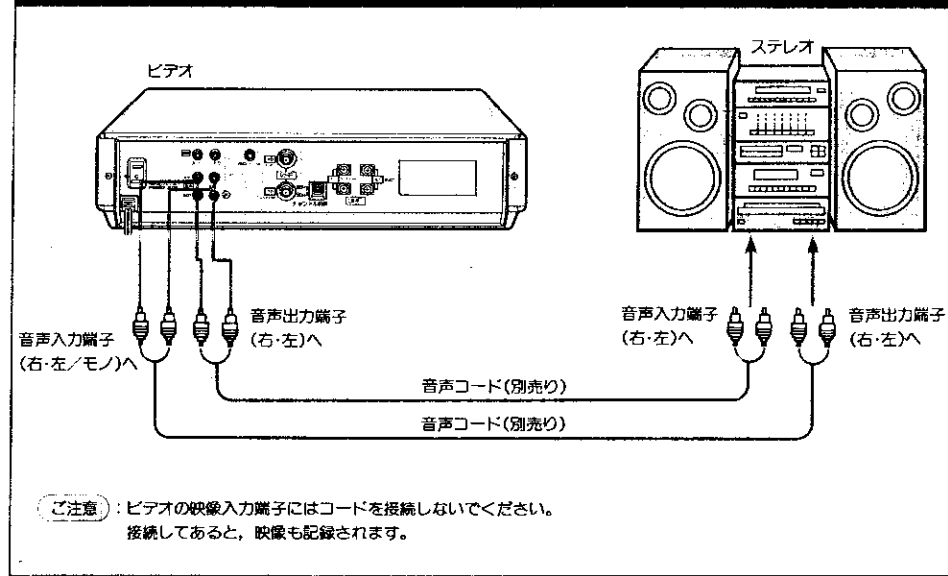
■操作は [54] と同じです。

■マスタックスムービーの取扱説明書もお読みください。

オーディオ録音するには

■オーディオデッキ代わりに使えます。

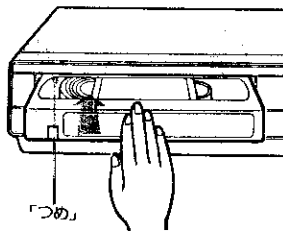
接続のしかた



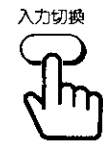
【注意】: ビデオの映像入力端子にはコードを接続しないでください。接続してあると、映像も記録されます。

準備

1. ビデオとステレオを上図のように接続する。
2. ビデオに「つめ」の折れていないカセットを入れる。
3. ステレオの音出しをする。

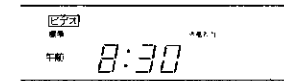


1 ビデオの表示窓に「外部入力」を表示する



●入力切換ボタンを押してビデオの表示窓に「外部入力」を表示する。(カウンターが表示されているときは「外部入力」の表示は出ません。)

(ビデオの表示窓)

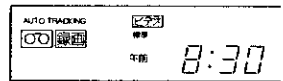


2 録画ボタンを押す



同時に

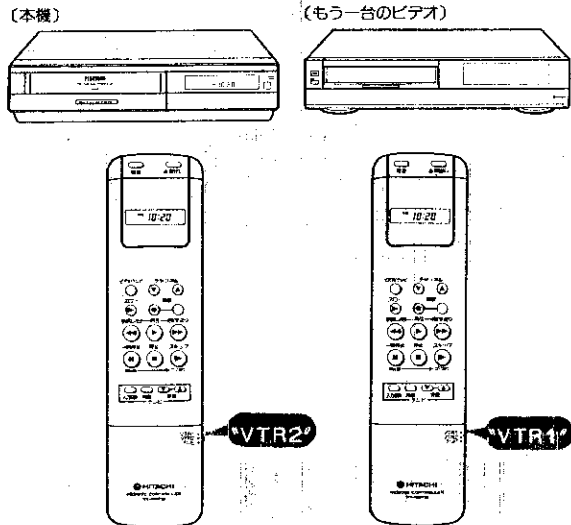
- 録音が始まります。
- 録音をやめるときは停止ボタンを押します。



2台のビデオをリモコン操作するには

- 付属のリモコンは、本機以外の当社製ビデオの操作もできます。
- テープをダビングしているとき(54)など2台のビデオを操作するとき、リモコン切換スイッチを切換えることにより、2台のビデオをこのリモコンで操作することができます。

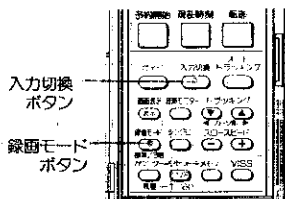
下段の手順でリモコンコードを切換えることにより、本機を「VTR2」で、もう一台のビデオを「VTR1」で操作することができます。



●当社製ビデオ VT-6800/9700/17以外のワイヤレスリモコン対応のビデオを操作することができます。

工場から出荷するときは、本機を「VTR1」で操作できるようにしてあります。

リモコンの入力切換ボタンと録画モードボタンはVT-F330専用です。他のビデオの入力や録画モードを切換えることはできません。

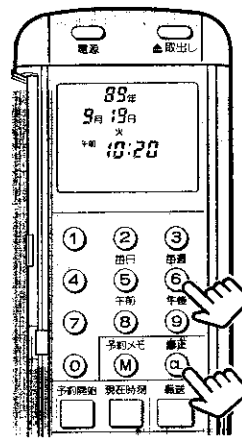


リモコンコードの切換えかた

<p>1 ビデオの電源を切る</p>	<p>2 チャンネル設定スイッチを押す</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ボールペンなどでスイッチを押します。 ●「CODE-1」が表示されます。 	<p>3 チャンネルボタン▼を押す</p> <ul style="list-style-type: none"> ●「CODE-2」が表示されます。 	<p>4 チャンネル設定スイッチを押す</p> <ul style="list-style-type: none"> ●時刻表示に戻ります。
--------------------	--	---	---

●リモコンコードを「CODE-1」に戻すときは、3の操作のときにチャンネル▲ボタンを押します。

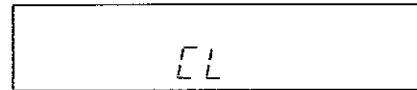
お子様のいたずら防止に…… チャイルドロック



■一時的に本体での操作ができないようにすることができます。

■リモコンをビデオに向けて、修正ボタンと◎を同時に押す。

●ビデオの表示窓に「C/L」が約5秒間表示したあと消えます。(ビデオの表示窓)



- チャイルドロックすると、ビデオの操作ボタンは働かなくなります。
- リモコンで操作することはできます。
- チャイルドロック中に、ビデオの操作ボタンを押すと「C/L」が表示してお知らせします。
- もう一度、修正ボタンと◎を同時に押すと、チャイルドロックが解除します。リモコンの電源ボタンを押したときも、チャイルドロックは解除します。

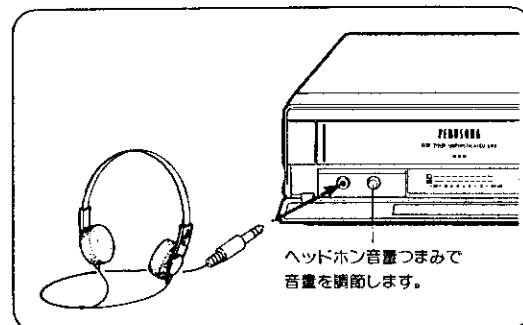
テープが最後までくると…… オートリワインド

- 録画・再生・早送り再生・早送り中にテープが最後までくると自動的に最初まで巻戻します。
- カウンターメモリー機能が働いているときは、カウンター表示が「0:00 00」付近のところで停止します。

巻戻し中に電源ボタンを押すと…… オートリワインドシャットオフ

- テープを最初まで巻戻したあと電源が切れます。
- カウンターメモリー機能が働いているときは、カウンター表示が「0:00 00」付近のところで停止し、電源が切れます。
- 電源が切れるまでの間は操作はできません。

ヘッドホンで楽しむには

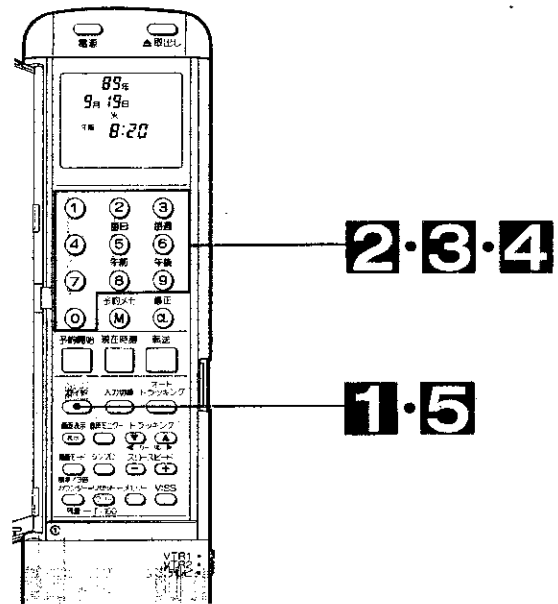


その他の機能(つづき)

ビデオの時計をお好みガイドで合わせるには

- リモコンで合わせることもできます。[14]

たとえば
西暦1989年9月19日
午前8時20分
に合わせるとき



<p>準備</p> <p>1.ビデオの電源を入れる。 2.テレビの電源を入れる。 3.テレビをビデオ専用チャンネル(1または2チャンネル)にする。 ●映像・音声コードで接続しているときは、テレビの入力切替ボタンで「ビデオ」にする。</p>	<p>1 ガイドボタンを押す</p> <p>ガイド</p> <p>(テレビの画面)</p>	<p>2 ④を押す</p> <p>(テレビの画面)</p>	<p>3 年・月・日を合わせる</p> <p>89 (年) 09 (月) 19 (日)</p> <p>(テレビの画面)</p>	<p>4 時刻を合わせる</p> <p>午前 8 (午前) 08 (時) 20 (分)</p> <p>(テレビの画面)</p>	<p>5 ガイドボタンを押す</p> <p>ガイド</p> <p>(ビデオの表示窓)</p>
--	--	--------------------------------------	--	--	---

●ビデオの時計をまだ合わせていないときは、①～④のいずれのボタンを押しても、時刻合わせができます。

●「年」は西暦の下2ケタで合わせます。
●自動的に曜日が表示されます。

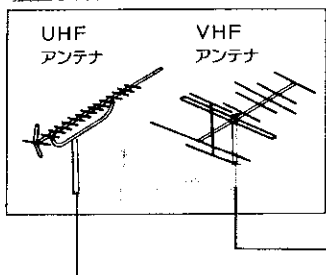
●途中で間違えたときは、クリアボタンを押して点滅を間違えたところまで戻してから、修正します。



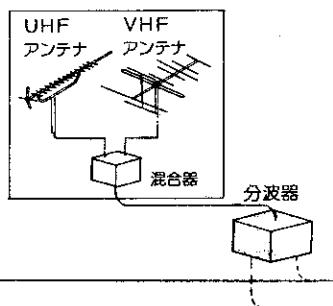
アンテナ線の接続

アンテナ線とテレビの間にビデオが入ります。

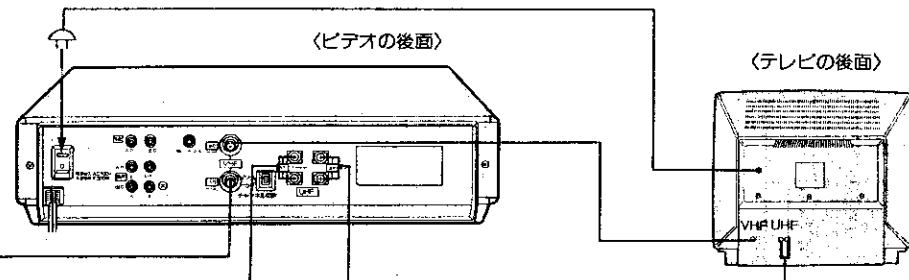
VHFとUHFがそれぞれ独立または単独になっている場合



VHFとUHFが混合されている場合



付属品



1 テレビからアンテナ線をとりはずす

- お住いの地域により
- ①VHFアンテナ線だけ接続 (VHF放送受信地域)
- ②UHFアンテナ線だけ接続 (UHF放送受信地域)
- ③VHFとUHFアンテナ線の両方が接続 (VHFとUHF放送の両方受信地域) していることがあります。アンテナ線はすべてテレビから取りはずします。

2 とりはずしたアンテナ線をビデオに接続する

VHFアンテナ

- F型コネクタ付き同軸ケーブル: アンテナ線にF型コネクタが付いていないとき
- 同軸ケーブル: アンテナアダプター (付属品)
- フィーダー線: アンテナアダプター (付属品)

UHFアンテナ

3 ビデオのアンテナ端子に接続する

〈ビデオの後面〉

UHF放送を受信している地域では、UHFフィーダー線の他に、上図のように、同軸ケーブルでビデオとテレビを接続してください。

4 テレビのアンテナ端子に接続する

〈テレビの後面〉

同軸ケーブルをアンテナアダプターに取付けるとき

- 指で「つめ」を押しながら「ふた」をはずします。
- 線を切断し、取り除きます。
- 同軸ケーブルを加工してください。
- 同軸ケーブルを差し込み「固定用ツメ」をペンチでつぶします。
- 「ふた」をします。

アンテナ線に分波器を使用しているときは

- VHF用ケーブルは本機に付属のアンテナアダプターに取り付けます。
- UHF用ケーブルは直接ビデオのUHFアンテナ入力端子に接続します。

電波の弱い地域では

- ブースター(別売品)を使用すると、ノイズが少なくなります。

81

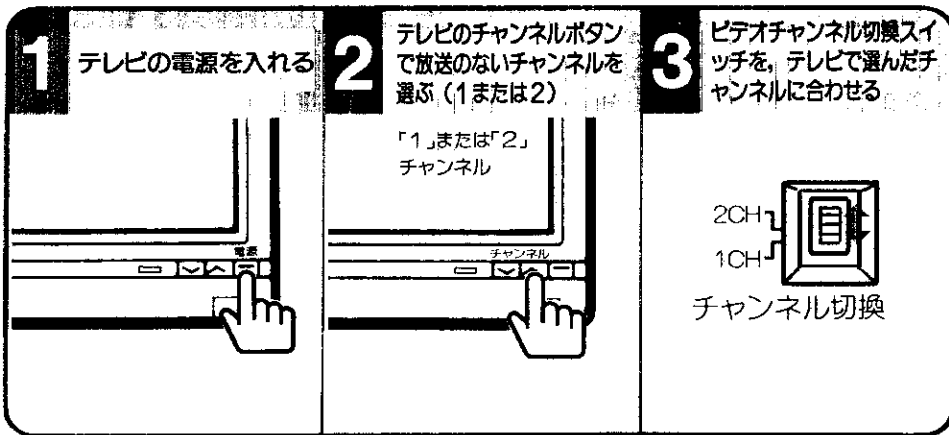
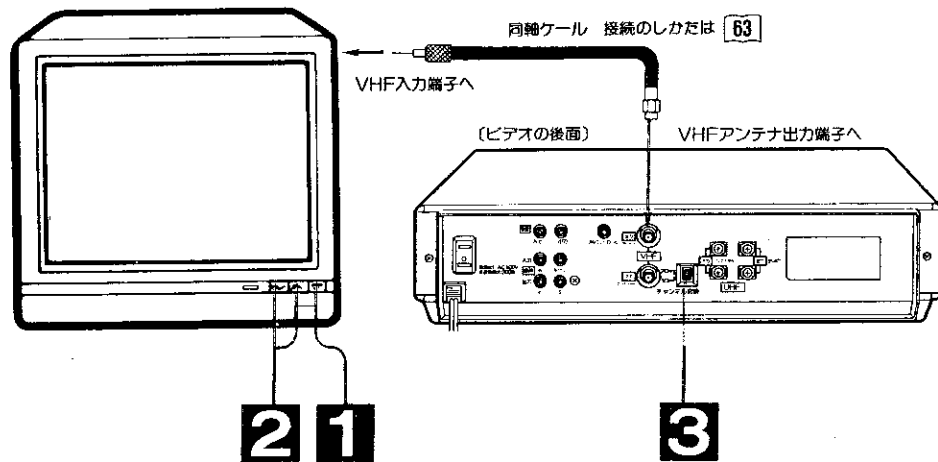
音声多重放送をお楽しみになるには

- 音声多重対応テレビまたはステレオアンプと接続してください。
- ビデオで選んだ放送や、テープの再生時にVHFアンテナ出力端子から出力される音声はモノラル(音声モニターボタンで選んだ音声)になります。

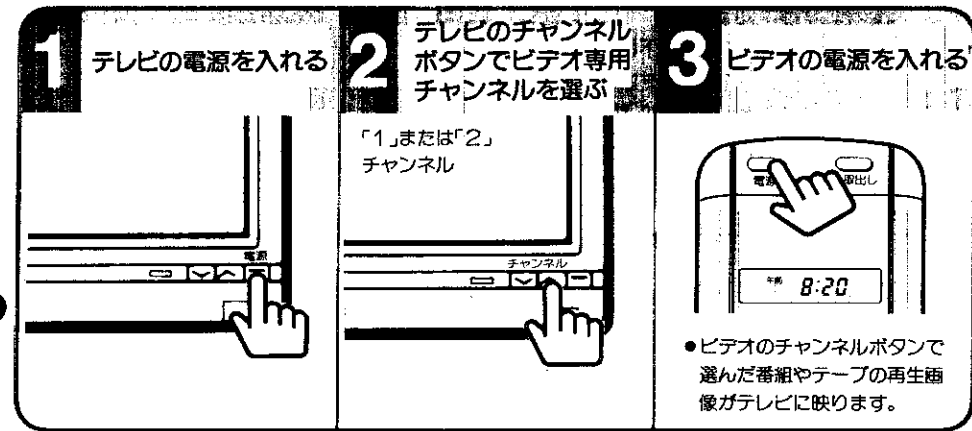
ビデオ専用チャンネルの設定

●お手持ちのテレビに映像・音声入力端子が付いているときは、66～67をご覧ください。

■1または2チャンネルのうち、放送のないチャンネルをビデオ専用チャンネルに設定します。



テレビにビデオからの映像が映るようにするには



接続が正しいのにきれいに映らないときは

接続が正しいのにきれいにうつらないときは、テレビの1または2チャンネルの調節がずれていることがあります。その場合は、次のようにしてください。

- ①上記①～③の操作をする
 - ②ビデオのチャンネルボタンで、放送しているチャンネルを選び、この放送の画面がテレビにきれいに映るように、テレビのビデオ専用チャンネルを調節する。
 - 録画してあるテープがある場合は、テープを再生してきれいに映るように、テレビのビデオ専用チャンネルを調節します。
- (テレビの調節方法は、テレビの取扱説明書をご覧ください。)

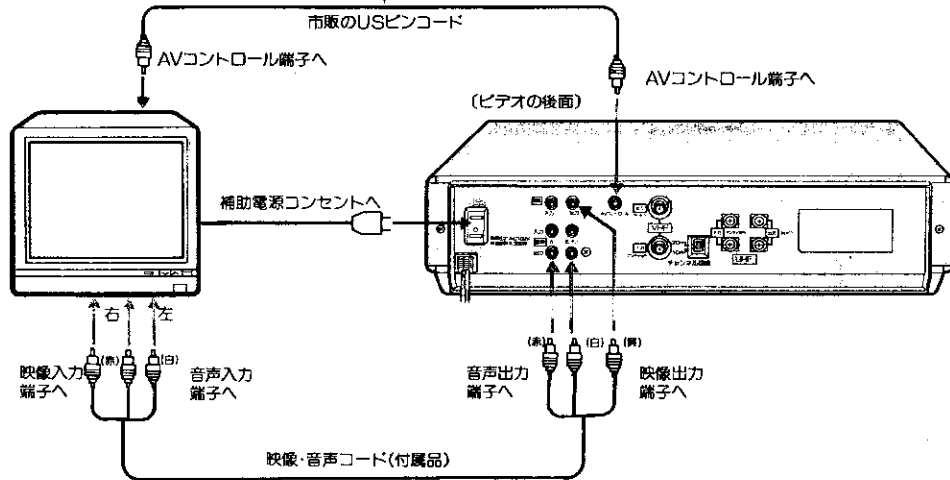
ビデオ専用チャンネルの設定

映像・音声入力端子付きテレビと接続するとき

■お手持ちのテレビに映像と音声の入力端子が付いているときは、下図のように付属の映像・音声コードで、テレビとビデオを接続すると、より良い画質と音声でお楽しみいただけます。

- [63] のように接続したあと、下図のように接続してください。

AVコントロール端子付テレビ(当社製C33-J67S、C29-SX1、C29-ST1など)と接続すれば、ビデオを見るときに便利です。



AVコントロール端子について

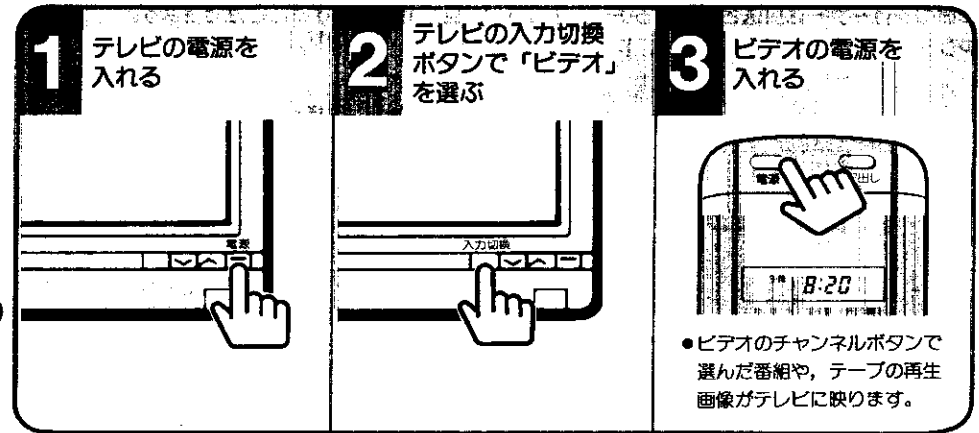
上図のようにAVコントロール端子を接続し、さらに[33]のお好みセレクトで「4テレビをビデオ入力にする」を選択すると、ビデオの操作でテレビの入力切換を、次のようにコントロールできます。

- ビデオの電源を入れる } 自動的に「ビデオ」になります。
- 再生を始める } 自動的に「ビデオ」になります。
- ビデオの電源を切る } 自動的に「テレビ」になります。
- ビデオ/テレビ切換ボタンで「テレビ」を選ぶ } 自動的に「テレビ」になります。

(ご注意)

- テレビの取扱説明書もあわせてご覧ください。
- AVコントロール端子を接続し、お好みセレクトで「4テレビをビデオ入力にする」を選ぶと、VHFアンテナ出力端子からは、ビデオからの信号が出なくなります。(常にアンテナからの信号を出力します)
- 録画するときは、テレビに映っている画像がビデオで選んだ番組かどうか、確認してから録画してください。

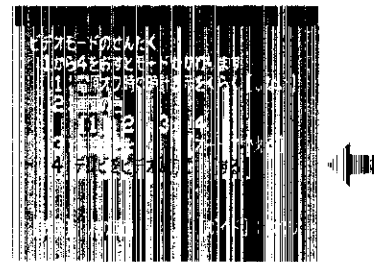
テレビにビデオからの映像が映るようにするには



- テレビとビデオのAVコントロール端子を接続し、[33]のお好みセレクトで「4テレビをビデオ入力にする」を選択してあるときは、②の操作は不要です。ビデオを操作すると、自動的にテレビは「ビデオ」入力になります。

映像/音声コードを接続したときは

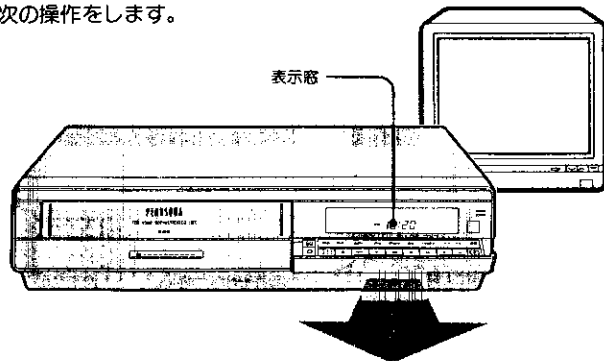
- ビデオの電源を「入」にしたときに、ビデオ/テレビ切換が「テレビ」になるようにしたほうが便利です。(ビデオの電源「入」切)に関係なくテレビがお使いになれます。)
- お好みセレクト [33] で下図のような画面表示になるようにしてください。



受信チャンネルの合わせかた

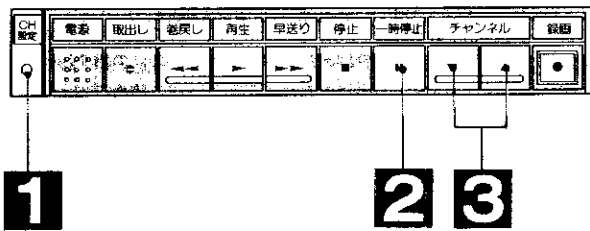
チャンネル設定のしかた

本機のチューナーは放送されているチャンネルだけを自動的に設定することができます。アンテナ線を正しく接続したあと、次の操作をします。



準備

1. ビデオの電源を入れる
2. テレビの電源を入れ、テレビをビデオ専用チャンネル（1または2チャンネル）にする。
 - 映像・音声コードで接続しているときは、テレビの入力切替ボタンで「ビデオ」にする。



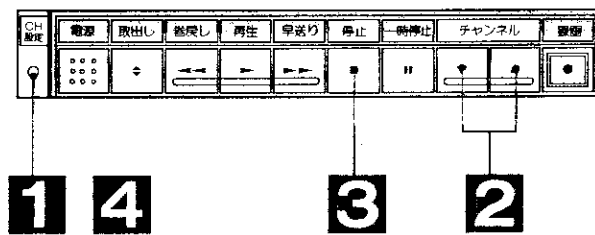
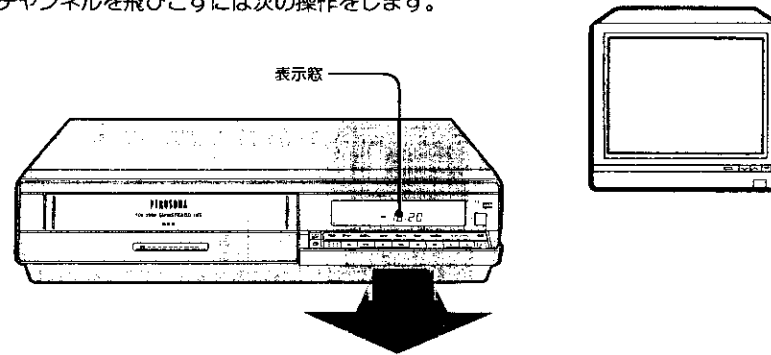
設定が終わったら

<p>1 チャンネル設定スイッチを押す</p> <p>●ボールペンの先などでスイッチを押してください。 (ビデオの表示窓)</p> <p>--- CH 01</p>	<p>2 一時停止ボタンを押す</p> <p>●受信しているチャンネルを自動的に記憶していきます。(設定には約1分かかります。)</p> <p>●記憶が終わると、一番数字の小さいチャンネルの画面が現れます。</p>	<p>3 チャンネル選局ボタンで確認する</p> <p>●画像がうまくうつらないときは、[66] [67] をご覧ください。</p> <p>●チャンネル表示の数字は放送局のチャンネルを表しています。</p>
---	--	--

- 電波状態によっては放送のないチャンネルも設定されることがあります。このときはチャンネルを飛びこしてください。**[69]**
- チャンネルの数字がテレビ番組表の数字と合わないときは、**[70]** をご覧ください。
- 工場出荷時はVHF放送の1～12チャンネルが受信できるように調整してあります。

放送のないチャンネルを飛びこすには

チャンネル設定をすると、電波状態によっては放送のないチャンネルも設定されることがあります。これらのチャンネルを飛びこすには次の操作をします。



終わったら

<p>1 チャンネル設定スイッチを押す</p> <p>(ビデオの表示窓)</p> <p>--- CH 01</p>	<p>2 飛びこしたいチャンネルを選ぶ</p> <p>--- CH 04</p>	<p>3 一時停止ボタンを押す</p> <p>●音声が消え、選んだチャンネルの飛びこしができました。</p> <p>--- CH 04</p>	<p>4 チャンネル設定スイッチを押す</p>
--	---	--	--------------------------------

他のチャンネルも飛びこすときは**[2]**

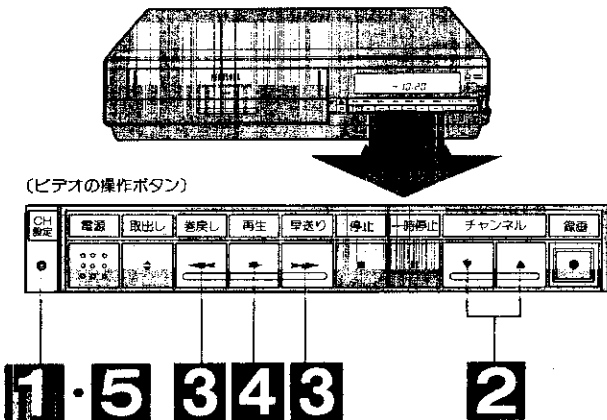
- 飛びこしたチャンネルを元に戻すときは、手順**3**のときに、再生ボタンを押してください。(チャンネルは点滅から点灯に変わり、音声が届きます。)
- 飛びこしたチャンネルはチャンネルボタン(▲または▼)では選べませんが、リモコンの◎～◎のボタンで選ぶことはできます。

受信チャンネルの合わせかた

受信チャンネルの合わせかた(つづき)

微調節のしかた

受信した放送を自動的に最適な受信ができるようになっていました。しかし、電波が弱かったり、妨害が入るチャンネルでは微調節をしたほうが映りがよくなる場合があります。



<p>1 チャンネル設定スイッチを押す</p> <p>(ビデオの表示窓)</p> <p>--- CH 01</p>	<p>2 うつりの悪いチャンネルを選ぶ</p> <p>チャンネル</p> <p>--- CH 04</p>	<p>3 巻戻しまたは早送りボタンで調節する</p> <p>●画像がきれいに映るように調節します。</p> <p>--- CH 04</p>	<p>4 再生ボタンを押す</p> <p>●選んだチャンネルの微調節がされました。</p> <p>--- CH 04</p>	<p>5 チャンネル設定スイッチを押す</p> <p>●他のチャンネルも微調節したいときは②へ</p> <p>時 10:00 CH 04</p>
--	--	---	---	---

終わったら

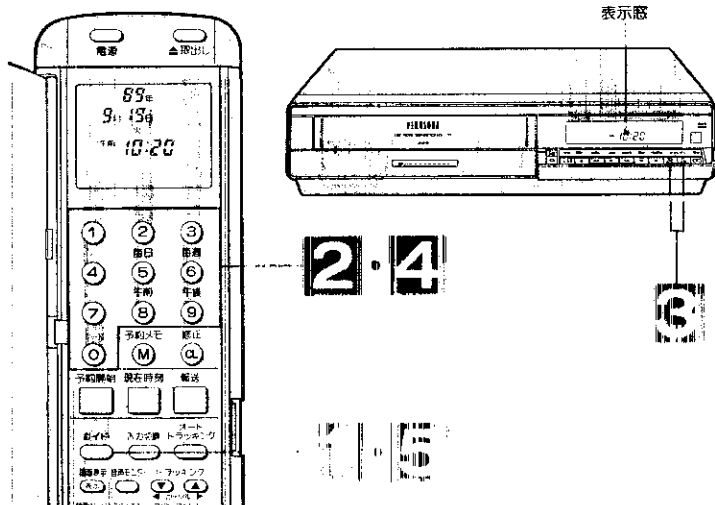
チャンネル表示の数字をテレビ番組表の数字に合わせるには

お住いの地域により、チャンネル表示がテレビ番組表の数字と違うことがあります。

この場合、次のようにして数字を合わせておくと便利です。

(設定する前に、どのチャンネルをどの数字に設定するかを決めてメモしておくとう便利です)

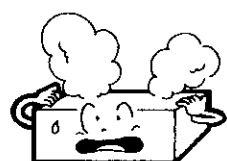




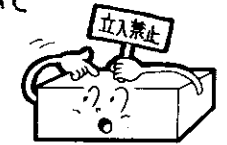

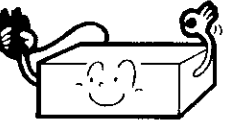
例：チャンネル表示「CH60」を「CH04」に変えたいとき



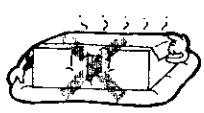
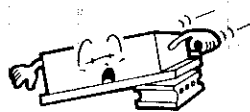

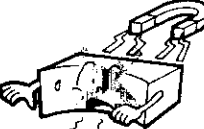
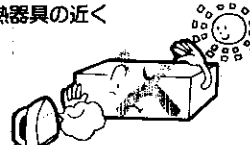
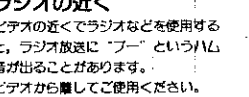
<p>1 ガイドボタンを押す</p> <p>(テレビ画面)</p>	<p>2 ⑥を押す</p>	<p>3 変えたいチャンネルをビデオの表示窓に表示する</p> <p>チャンネル</p> <p>(ビデオの表示窓)</p> <p>:30 CH 60</p>	<p>4 チャンネルを合わせる</p> <p>0 4</p>	<p>5 ガイドボタンを押す</p> <p>●ビデオの表示窓のチャンネル表示が、変更した数字に変わります。</p> <p>:30 CH 04</p>
--	----------------------	---	---------------------------------------	---

終わったら

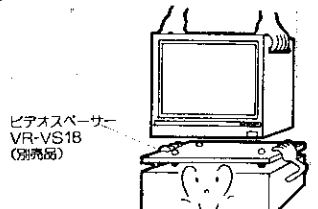
他のチャンネルも変えたいときは③へ

<p>異常なときは 煙が出ている、変な音やにおいがするときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、販売店にご連絡ください。</p> 	<p>雷が鳴り出したら すぐに電源プラグをコンセントから抜いてください。このとき、危険ですのでアンテナ線には絶対に触れないでください。</p> 
<p>カセットの挿入口にご注意 お子様がカセットの挿入口へ手を入れないようにご注意ください。</p> 	<p>異物はいれしないで カセット挿入口や通風孔などに金属や燃えやすいものが入ると危険です。感電や火災の原因になりますのでご注意ください。</p> 
<p>水は禁物です ビデオの上に水の入った容器を置かないでください。万一、水などが中に入ったときはすぐに電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。</p> 	<p>カバーはあけないで ビデオの内部には電圧の高い危険部分もあります。感電や故障の原因になりますので、絶対にあけないでください。</p> 
<p>電源コードは大切に 電源コードに傷をつけないようにご注意ください。コンセントから抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。</p> 	<p>長期間ご使用にならないときは 安全のため、必ず電源プラグを抜いてください。</p> 

ビデオの置き場所にもご注意ください

<p>風通しの悪い所 (通風孔をふさがないでください)</p> 	<p>不安定な所</p> 	<p>油煙や湯気が当たる所やホコリの多いところ</p> 
<p>磁気が発生する機器の近く</p> 	<p>直射日光が当たる所や熱器具の近く</p> 	<p>ラジオの近く ビデオの近くでラジオなどを使用すると、ラジオ放送に「ブー」というハル音が出ることがあります。ビデオから離してご使用ください。</p> 

ビデオの上にテレビを載せるときは

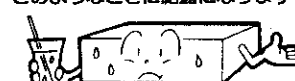
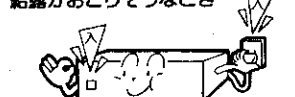


- ビデオには19形(約20kg)以上のテレビは載せないでください。
- ビデオの上に直接テレビを載せたときや、テレビの上に直接ビデオを載せると画面が乱れることがあります。このときは、ビデオスパーサー-VR-VS18(別売品)をご使用ください。


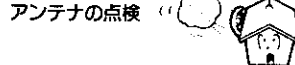
使用上のご注意

<p>お手入れについて</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●ビデオをベンジン、シンナーなどでふいたりしますと、変質したり塗料がはげることがありますので、避けてください。 ●化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。
<p>ビデオを使わないとき</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●ビデオカセットをビデオから取出しておいてください。
<p>衝撃を与えないでください</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●持ち運ぶときは、家具にぶつけないようにご注意ください。
<p>接続機器について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●ビデオに接続して使用する機器の取扱説明書もよくご覧ください。
<p>外国では使えません</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●このビデオは日本国内用です。外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。〈This video tape recorder can not be used in foreign countries as designed for Japan only〉

結露について(ビデオの内部に水滴がつくことを結露といいます)

<p>このようなときに結露になります</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ●寒い場所から急に暖かい場所に移したとき。 ●暖房をはじめたばかりの部屋や、エアコンなど直接冷風にあたる場所。 ●夏季に冷房のきいた部屋から急に湿度、温度の高い部屋に移したとき。 <p>結露したまま使用するとテープやビデオヘッドを傷めます。</p>
<p>結露がおこりそうなとき</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ●電源コードをコンセントに差し込み、電源スイッチを「入」にしておくと、結露が生じにくくなります。 ●結露が生じてから電源コードを差し込んで、水滴を急激に蒸発させることはできません。約2時間お待ちください。


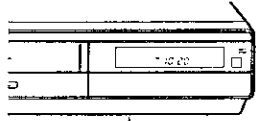
アンテナについて

<p>アンテナを立てるとき</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ●妨害電波の影響を避けるため、自動車道路や電車の架線、送配電線、ネオンサインなどから離れた場所にお立てください。 ●アンテナ線を不必要に長くしたり、束ねたりしないでください。また風でフラフラしないようにしっかりと固定してください。 ●金属の多い場所に配線することも避けてください。 ●VHFアンテナに同軸ケーブルを使用すると、雑音の少ない良好な画像が得られます。
<p>アンテナの点検</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ●アンテナを定期的に点検、交換をすることが、いつまでも美しい画像をご覧になるための秘けつです。特にばい煙の多いところや潮風にさらされるころでは寿命が短くなりますので早目に点検してください。
<p>テレビのうつりが悪いときは</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●ビデオを接続したとき、電波の弱い地域ではテレビのうつりが悪くなる場合があります。このときは、ブースター(別売品)をご使用ください。

故障かな…というときは

下記の内容をお調べください。それでも具合の悪いときは、82ページをご覧ください。

画像がきれいにうつらなかつたり、まったくうつらないときは まず最初に接続が正しくされているかを確認してください。		62	
症状	原因と処置	ページ	
電源	カセットが入らない	●すでにカセットが入っていませんか？ 17	
	電源が入らない	●電源プラグがコンセントからはずれていませんか？ —	
	電源は入るのに操作できない	●安全装置がはたらいています。電源プラグをコンセントから抜き、しばらくしてから再びコンセントに差し込んで電源を入れてください。 —	
リモコン	リモコン操作できない	●乾電池が古くなっていませんか？(約1年が目安です) ●リモコン切換スイッチを正しく選んでいますか？ 12-13 58	
	テレビの受信	●アンテナは正しく接続されていますか？ ●テレビの1または2チャンネルは正しく同調されていますか？	62 65
テレビにビデオからの画像がきれいにうつらない		●ビデオを接続したため、アンテナからの信号が弱くなっています。ブースター(別売品)を使用してください。 ●ビデオ/テレビ切換ボタンの設定は正しいですか？ ボタンを押してみてください。	81 20
		テレビ番組の録画ができない	●アンテナ線は正しく接続されていますか？ 62
自動的にカセットが出てくる		●「つめ」が折れたカセットを入れていませんか？ セロハンテープを二重に貼ってください。 17	
録画のとき	●電源を切り忘れませんでしたか？ ●開始時刻は正しく設定されていましたか？	37 16	
	タイマー録画ができなかった	●「外部入力」を選んでいませんか？ 入力切換ボタンを押して、「外部入力」を選んでください。 54	

画像がきれいにうつらなかつたり、まったくうつらないときは まず最初に接続が正しくされているかを確認してください。		62
症状	原因と処置	ページ
再生のとき	●トラッキングボタンで、もっとも良くなるように調節してください。 ●ビデオヘッド・音声ヘッドが汚れてくると右のような画面になつたり、音が途切れたりします。ヘッドクリーニングテープ(T-CL01・別売品)できれいにしてください。湿式のクリーニングテープをご使用の際は取扱いに十分ご注意ください。 	27 —
	●長い間ご使用になると、ビデオヘッドが摩耗して画像が鮮明にうつらなくなります。このときはビデオヘッドの交換が必要ですので、お買い求めの販売店にご相談ください。 ●音声モニターボタンを押して聴きたい音声を選びます。	82 27
	日本語と外国語が同時に聞こえる	●音声モニターボタンを押して聴きたい音声を選びます。 27
その他	●チャイルドロックしていませんか？(このときはリモコンで操作できます)。 ●リセットスイッチをボールペンの先などで押すと表示がリセットされます。そのあと、時計などを合わせてください。 	59 —
	ビデオの表示窓の表示が誤表示したり、ボタンの操作ができない	●お好みセレクトの「テレビの入力切換の選択」が間違っていないですか？ AVコントロール端子のないテレビと接続しているときは、(しない)に合わせます。 33
	テレビにビデオからの絵が映らない	●お好みセレクトの「テレビの入力切換の選択」が間違っていないですか？ AVコントロール端子のないテレビと接続しているときは、(しない)に合わせます。 33

は基本操作です。
基本をマスターしてから、いろいろな
使いかたをお楽しみください。

準備しましょう

接続するには

アンテナ線の接続 **62**

映像・音声コードの接続 **65**

他のビデオとの接続 **54**

テレビにビデオが映るようにするには

映像・音声入力端子付テレビのとき **67**

映像・音声入力端子のないテレビのとき
(ビデオ専用チャンネル) **65**

受信チャンネルを合わせるには

放送しているチャンネルだけを
自動的に設定したい **68**

チャンネル表示がテレビ番組の
表示と異なるとき **70**

放送のないチャンネルを飛びこしたい **69**

時計を合わせるには

リモコンの時計を合わせたい **14**

ビデオの時計を合わせたい **16**

リモコン・電池を入れ替えたい **12**

カセット・誤消去防止したい **17**

ビデオの上にテレビを載せたい **73**

テレビ番組の録画をしたい

録画 番組を見ながら
録画したい **18**

録画をしながら
他の番組を見たい **20**

録画中にビデオから取り
出るとき(クイックタイマー) **24**

手間はかかっても確実に
録画したい(オート録画) **34**

**タイマー
録画** 番組表を見ながら
リモコンで予約したい **36**

予約メモを呼び出して
予約したい **39**

画面のガイドを
見ながら予約したい **40**

予約の確認・取消しをしたい **44**

タイマー録画中に録画をとりやめたい **37**

タイマー録画のとき、チャンネルや日付
をテープに記録したい(テート録画) **33**

画面表示が録画されないようにしたい **33**

テープ残量を確認したい **23**

表示窓に「E r r」の表示が出る **38**

表示窓に「FULL」の表示が出る **38**

テープの再生をしたい

再生 すぐ見たい **26**

いろいろな再生をしたい

- 静止した画面を見たい
- 1コマずつ見たい
- ゆっくりした速さで見たい
- コマーシャルを飛ばして見たい

29

- オートプレイ
- 繰り返しプレイ

33

見たい画面をさがしたい

画面を見ながらさがしたい
(ビジュアルサーチ・高倍サーチ) **48**

テープの走行時間でさがしたい
(リニアタイムカウンター) **49**

カウンターを使ってさがしたい
(カウンターメモリー) **50**

頭出し信号を使ってさがしたい
(VISS) **52**

二カ国語放送/二重音声放送を
録画したテープを再生したい **27**

画面表示を消したい **33**

再生中の画面にノイズが出る
(トラッキング調節) **27**

静止画がゆれる **29**

その他の機能

子供のイタズラを防止したい
(チャイルドロック) **59**

リモコンで日立のテレビを操作したい **13**

2台の日立ビデオを操作したい **58**

電源「切」のときの時計表示を消したい **33**

画面の背景色を変えたい **33**

画面表示を消したい **33**

一定時間後に電源を切りたい
(オフタイマー) **46**

他の機器から録画・録音をしたい

他のビデオから録画したい
(ダビング) **54**

VTR一体形カメラから録画したい **56**

オーディオ録音をしたい **57**

困ったときは

リモコンで操作できない **12**

ビデオで操作できない
(チャイルドロックが働いています) **59**

あ い う え お

頭出し	48~53
アンテナアダプター	62
アフターサービス	82
いたづら防止(チャイルドロック)	59
一時停止/静止画	22・29
表番組録画	20
映像・音声入力端子付テレビ	66
お好みガイド	31・60
お好みセレクト	32
オーディオ録音	57
オートスキヤナプレイ	53
オートトラッキング	27
オートプレイ	33
オートリワインド	59
オートリワインドシャットオフ	59
オート録画	34
オフタイマー	46
音声多重放送	22・27・63
音声モニター	22・27

か き く け こ

外部入力	54~57
カウンターメモリー	50
カセット	17
画面の色選択	33
画面表示	30~33
乾電池	12
クイックタイマー録画	24
グラフィックテープ残量時間	23
くり返しプレイ	33
結露	73
現在時刻	14・16・60
高速サーチ	48
誤除去防止	17
コマ送り再生	29

さ し す せ そ

再生(通常の再生)	26
再生(静止画再生)	29
再生(コマ送り再生)	29
再生(スロー再生)	29
再生(スキップ再生)	29
再生(早送り再生)	48
再生(巻戻し再生)	48
残量時間	23
主音声	22・27
受信チャンネル	68

シンクロエディット	55
スキップ再生	29
ステレオ放送	22・27
スロー再生	29
静止画再生	29
接続	62~67

た ち つ て と

タイマー録画	36
ダビング	54
チャイルドロック	59
チャンネル設定	68
つめ	17
停電	38
テート録画	23・33
テープダビング	54
テープの残量時間	23
テープの編集	54
テレビ画面表示	30~33
テレビ/ビデオ切換	20・33
デジタルオートトラッキング	27
点検	82
同軸ケーブル	63
同時録画	18
時計(リモコン)	14
時計(ビデオ)	16・60
飛びこし設定	69
トラッキング	27・29

な に ぬ ね の

二重音声放送	22・27
入力切換	54~57

は ひ ふ へ ほ

早送り再生	48
ビジュアルサーチ	48
日付の録画	23・33
微調節	70
ビデオカセット	17・81
ビデオチャンネル	64
ビデオ/テレビ切換	20・33
表示(ビデオの表示窓)	8
表示(リモコンの表示窓)	14・36
表示(テレビ画面)	30~33
フィーダー線	63
副音声	22・27
ブースター	63・81
付属品	80

分波器	63
ヘッドホン	59
別売品	81
編集	54
補助電源コンセント	63・66

ま み む め も

巻戻し再生	48
メモリー表示	8・50
モノラル	22・27

や ゆ よ

予約(リモコンで予約)	36
予約(お好みガイドで予約)	40
予約の確認	44
予約の取消し	44
予約メモ	39

は り る れ ろ

リアタイムカウンター	49
リモコン	10・12・58
リモコン切換スイッチ	12・58
リモコンコード	58
レベルインジケータ	22・27
録画(オート録画)	34
録画(テレビ番組の録画)	18
録画(クイックタイマー録画)	24
録画(タイマー録画)	36
録画(テート録画)	23・33
録画(他の機器からの録画)	54
録画時間	17
録画モード	17・18・33
ワイヤレスリモコン	10・12・58

A・B・C

AUTO TRACKING表示	27
AVコントロール	66
DRPS	52
Err表示	38
FULL表示	38
UHF	62
UHFフィーダー線	62
VHF	62
VISS	51~53
VTR1, VTR2	12・58

録画モード(標準/3倍) 18

ビデオには、「標準」と「3倍」の録画モードがあり、録画時に切り換えられます。

「標準」モード：テープスピードが標準のモードです。画質を重視するときには「標準」で録画することをおすすめします。

「3倍」モード：テープスピードが遅いモードです。「標準」に比べて3倍長く録画できます。

再生のときは、録画時のモードに自動的に切り換わります。

入力切換 54

他の機器から録画・録音するときに必要な切換です。ビデオは通常、テレビ番組が録画されるようになって

います。入力切換を「外部入力」にすると、映像入力端子、音声入力端子に接続された機器からの信号が録画・録音されます。入力切換ボタンで切り換えられます。

トラッキング調節 27

テープを再生すると画面に白い帯状のノイズが出ることがあります。これは、録画された部分をヘッドが正確になぞっていないためにおこります。これを正確になぞるように調節することをトラッキング調節といいます。デジタルオートトラッキングは、この調節を自動化したものです。

ダビング 54

2台のビデオを接続して、テープを複製することをダビングといいます。ダビングしたテープは多少画質が低下します。

ご注意

テレビ放送、レコード、録画物(市販の録画済テープ)などから録画(音)したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用することはできません。

ビデオ専用チャンネル 64

1または2いずれかのチャンネルです。映像・音声入力端子のついていないテレビをご使用のときは、テレビを1または2チャンネルのうち放送のないチャンネルに含ませてビデオを楽しみます。これが、ビデオ専用チャンネルです。ビデオ後面にあるチャンネル切換スイッチも切り換えます。

ビデオ/テレビ切換 20

ビデオのVHFアンテナ出力の切換です。「ビデオ」にしておくと、映像と音声(1または2チャンネルの放送(ビデオ専用チャンネル)としてテレビに供給されます。ビデオの電源を切ったときは「テレビ」になっており、テレビは普通に使用できます。ビデオ/テレビ切換スイッチで切り換えます。

音声モニター 27

二カ国語放送などを再生するとき便利な機能です。音声モニターボタンを押すたびに、日本語だけ、外国語だけ、日本語と外国語といった具合に音声(切り換わります。録画中に切り換えても、録音内容は変わりません。(日本語・外国語の両方が録音されます。)

VISS 51

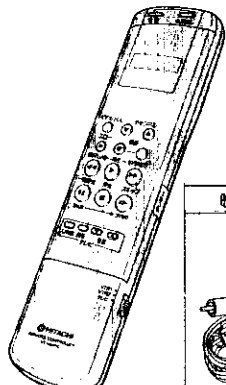
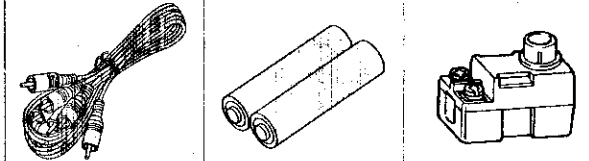
VHS Index Search Systemの略で、テープに記録された頭出し用の信号(VISS信号)を使って頭出しをする方式です。VISS信号は、録画時に自動記録されます。

仕様と付属品

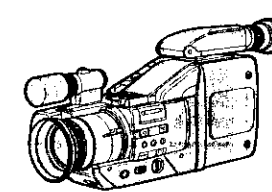
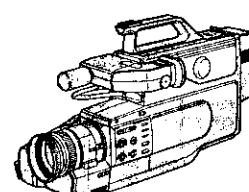
仕様

形式	VT-F380
方式	回転2ヘッドヘリカルスキャンVHS方式(NTSC準拠)
録画再生時間	3倍モード 8時間(T-160 使用時) 標準モード 2時間40分(T-160 使用時)
テープ速度	3倍モード 11.1mm/秒、標準モード 33.4mm
テープ幅	12.7mm
使用カセット	VHS タイプビデオカセット
VHF出力	1、2チャンネル切換え可能
映像入力	1.0Vp-p、75Ω不平衡
映像出力	1.0Vp-p、75Ω不平衡
音声入力	ライン：-7.8dBs(316mVrms)、ハイインピーダンス
音声出力	ライン：-7.8dBs(316mVrms)、ローインピーダンス ヘッドホン：適合インピーダンス8Ω~2KΩ
音声トラック	3トラック (Hi-Fi VHS音声 2トラック：ステレオ録音/ステレオ再生) ノーマル音声 1トラック：モノラル録音/モノラル再生
Hi-Fi VHS音声特性	ダイナミックレンジ：90dB以上 周波数特性：20Hz~20kHz ワウ・フラッター：0.005%
早送り・巻戻し時間	約6分(T-160 使用時)
許容動作温度	5℃~40℃
許容相対湿度	80%以下
電源	AC100V、50/60Hz共用
消費電力	約18W(タイマーのみ動作時 約8.5W)
外形寸法	(幅)37×(高さ)8.6×(奥行)35.1cm
重量	本体 4.8kg

付属品

	同軸ケーブル 1本	UHFケーブル 1本
	映像・音声コード	単3乾電池 2本
		

別売品のご紹介

VHS-CタイプVTR一体形カメラ VM-C33/VM-C52	VHSタイプVTR一体形カメラ VM-5200	アクセサリー
		<ul style="list-style-type: none"> ●HD-WB2A (VHF・UHF・FM兼用) ●HVTR-W26A (VHF・UHF兼用) ●HVTR-U26A (UHF専用)
ヘッドクリーニングテープ T-CL01	ビデオカセットテープ	接続コード
ビデオスパーサー VR-VS18	HGシリーズ ●T-30HG ●T-60HG ●T-120HG ●T-140HG ●T-160HG	AX(N)シリーズ ●T-30AX(N) ●T-60AX(N) ●T-120AX(N) ●T-160AX(N)
		HPU-131AV(映像用) HPU-141AV(音声用)

保証書と保証期間について



- このビデオデッキには保証書がついています。
- 保証書は、販売店で所定事項を記入してお渡しいたしますので、記載内容をご確認いただき大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げの日から1年間です。
- 保証期間中でも有料になることがありますので、ご了承ください。(保証書に詳細を記載しておりますので、そちらをご覧ください)
- 保証期間経過後の修理につきましては、販売店にご相談ください。
- 修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

修理を依頼されるときは



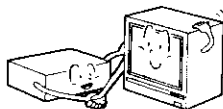
- ビデオデッキが正常に動作しないときは、「故障かな...というときは」(74ページ)をご覧ください。それでも不具合なときは、お買い求めの販売店にご相談ください。
- アフターサービスを申し付けただけときは、次のことをお知らせください。
- 形名.....VT-F330
- 症状.....できるだけ詳しくご説明ください。
- 住所・電話番号.....付近の目印もつけ加えてください。

転居されるときは



- 転居で、お買い求めの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もってお買い求めの販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店をご紹介いたします。なお本機は50Hz(ヘルツ)、60Hz(ヘルツ)の切換えが自動的に行われますので、切換えなしでどちらの地域でも使用できます。

美しい画面を見るための点検



- ビデオデッキは、カラーテレビやビデオカメラからの画面を磁気テープに記録したり、再生したりするため、非常に高い精度を必要とする機械です。特に、ビデオヘッドやビデオテープを動かす機械部分は、お使いになる間に汚れたり、摩耗したりしてきます。性能を維持し、いつも美しい画面をご覧いただくためには、使用環境(温度・湿度・ホコリ)などに左右されますが、およそ1,000時間を目安に点検(清掃・注油・一部部品交換)されることをおすすめいたします。詳しくは、お買い求めの販売店にご相談ください。

部品の保有期間

当社は、このビデオデッキの補修用性能部品を、製造打切後最低8年間保有しています。

- ビデオカメラ、ビデオ及びビデオカセットを使用中、万一これらの不具合により録画されなかったり、再生できなくなった場合の録画内容の補償についてはご容赦ください。
- 大切な録画(結婚式など)の場合は、必ず事前に試し撮りし、正常に録画・録音されていることを確認してください。
- 本機の3倍モードで録画したテープは標準モード専用のVHSビデオで再生できません。
- テレビ放送、レコード、録画物(市販の録音テープ)などから録画(音)したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用することはできません。

長年ご使用のビデオの点検をぜひ!

このようなことはありませんか	お願い
<ul style="list-style-type: none"> ●電源コード、プラグが異常に熱い。 ●映像が乱れたり、色がきれいに出不い。 ●その他の異常や故障がある。 	故障や、事故防止のためスイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずして必ず販売店にご相談ください。